

14. 神奈川県



14.神奈川県

目次

神奈川県	14	-	5
1. 横浜圏域	14	-	10
2. 川崎圏域	14	-	15
3. 相模原圏域	14	-	20
4. 横須賀・三浦圏域	14	-	25
5. 県央圏域	14	-	30
6. 湘南東部圏域	14	-	35
7. 湘南西部圏域	14	-	40
8. 県西圏域	14	-	45

本書の見方

・「偏差値」について

各圏域の人口当たり医療資源量の相対的な位置づけを知るために、偏差値を用いている。偏差値の計算方法は以下の通り。図表では偏差値の高低をセルの色分けで表示。

$$\text{偏差値} = 50 + 10 \times \frac{(\text{A圏域のBの値}) - (\text{Bの全国平均値})}{(\text{Bの標準偏差})}$$

※全国平均とA圏域のBという指標の値が一致すると偏差値が50になるよう、あえて339老人保健福祉圏域の平均でなく、全国平均値を用いて計算している。正確に計算した偏差値とはやや異なるが、指標が全国平均値と一致すると偏差値は50となり、その地域の指標が全国平均より高いか低いかを判断しやすい。

偏差値	65以上	55～65	45～55	35～45	35未満
セルの色					

・出所情報

図表1	人口、65歳以上人口、75歳以上人口(2020年)、高齢者世帯	令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月
図表2	要介護者数、要介護3以上人数	令和元年度介護保険事業状況報告(年報) ※「複数の老人保健福祉圏域にまたがる保険者(東三河広域連合、福岡県介護保険広域連合、沖縄県介護保険広域連合)の要介護者については、構成市区町村の後期高齢者人口で按分したものを集計している
図表5、6	人口の推移	令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月及び日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月
	需要の推移	必要なベッド数=(65～74歳人口)×(65～74歳の高齢者施設利用率)+(75～84歳人口)×(75～84歳の高齢者施設利用率)+(85歳以上人口)×(85歳以上の高齢者施設利用率)として算出
図表7	総高齢者施設・住宅定員数	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計
図表7	介護保険施設定員(病床)数	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計
図表7	高齢者住宅定員数	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住(特定施設)の合計
図表8	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの
図表9	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム	
図表10	サ高住(特定施設)、サ高住(非特定施設)	令和4年4月 国土交通省・厚生労働省サービス付き高齢者向け住宅情報提供システムより株式会社ウェルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの
図表11	介護職員数(介護施設等)、看護師数(施設)	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの
図表13	在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月
図表14	回復期病床数、地域包括ケア病床数	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月
図表15	訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハ、訪問入浴、短期入所、居宅介護支援	令和4年5月 介護サービス情報公表システムに基づいて株式会社ウェルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの
図表16	訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数(在宅介護)、介護サービス従事看護師数(訪問看護)	令和4年5月 介護サービス情報公表システムに基づいて株式会社ウェルネスが老人保健福祉圏域別に集計したもの

各都道府県、老人保健福祉圏域における図表6の見方

・2種類の高齢者施設需要（必要定員数）予測方法について

今回の調査では、各福祉圏域の高齢者施設需要（≒必要定員数）を、（各年齢階級の高齢者人口）×（各年齢階級の施設への入所する人の全国平均の比率）の総計で求めている。近年、高齢者の施設入所率が低下傾向にあり、図表1は、2015年から2021年にかけての年齢階級別の施設に入所している人の比率の全国平均値の推移を示す。75～84歳の高齢者は2015年1000人中34人が入所していたが、2021年には27人が入所するようになった。同様に85歳以上は、2015年1000人中178人入所していたのが、2021年には167人に減少している。入所の時期が遅くなり、平均入所期間が短くなっていることや、施設よりも在宅での生活を望む高齢者が増えたことが原因と思われる。

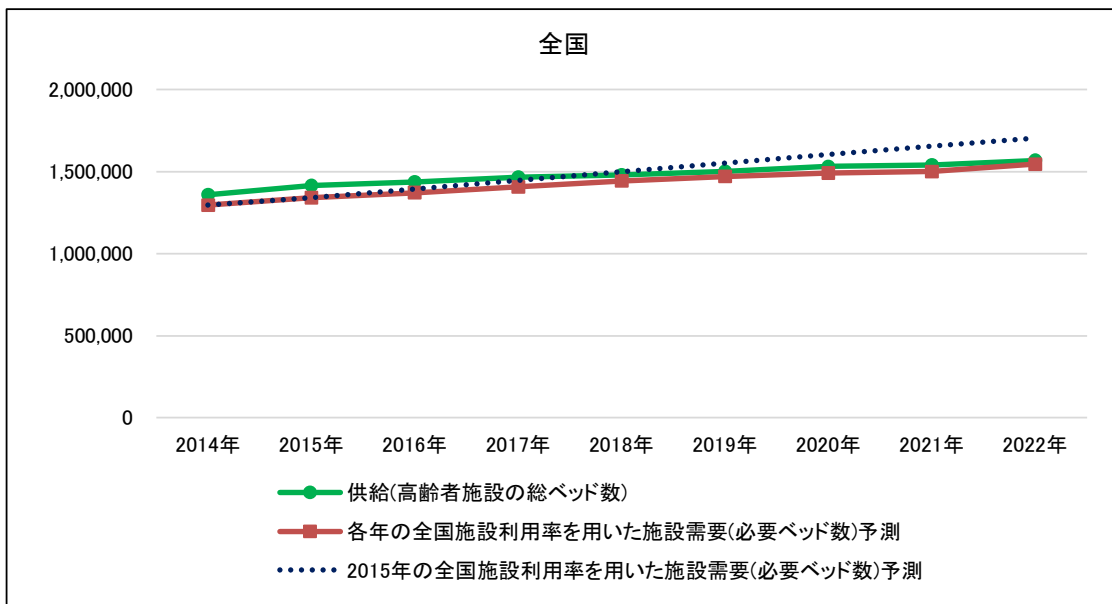
図表1 年齢階級別の施設に入所している人の比率の推移

	2015年	2017年	2019年	2021年
65～74歳	0.52%	0.51%	0.50%	0.54%
75～84歳	3.41%	3.21%	3.04%	2.71%
85歳以上	17.75%	17.50%	17.22%	16.71%

・介護施設の需要予測と供給を説明するグラフの見方について

図表2を用いて、介護施設の需要予測と供給の推移を示すグラフの見方を説明する。報告書には、各地域の2014年から2022年にかけての供給（実測値）を示す緑色の実線と以下の2種類の方法で求めた需要予測曲線が示されている。1つ目は青色の点線で示された需要予測であり、（図表1）に示す2015年の年齢階級別の施設に入所している人の比率を固定値（2015年以降も高齢者は同じ比率で介護施設に入所する）とした計算に基づいて算定している。2つ目は、赤色の実線で示された需要予測であり、（図表1）に示す2015年、2017年、2019年、2021年の公表値に基づく利用率を用い、2022年のみ2021年の利用率を固定値として推計を行った需要予測の結果を示している。1つ目の青色の点線による曲線は、地域の高齢者の増加を反映しているが、2つ目の赤色の実線による曲線のほうが、高齢者のニーズの変化を反映しており、精度の高い需要予測を示していると思われる。

図表2 高齢者施設の供給と2種類の介護需要予測の推移



神奈川県

■ 人口動態と要介護者の現状

神奈川県は、人口9,237,337人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は2,360,820人、高齢化率(65歳以上人口割合)は26%と低い。

要介護数(認定者)は299,945人、要介護認定率は13%とやや低い。うち要介護3以上は142,581人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

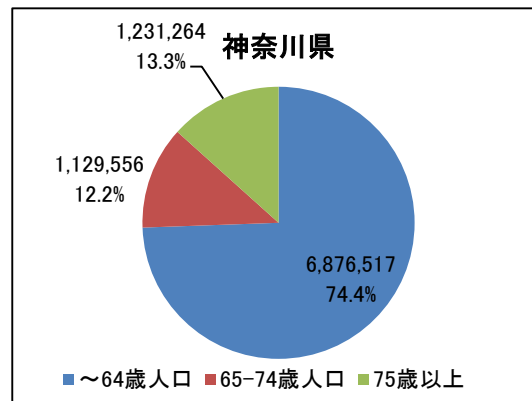
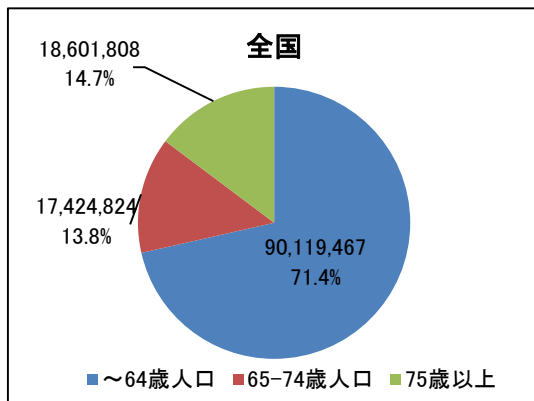
図表1 人口動態

	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
神奈川県	9,237,337	2,360,820	1,231,264	26%	45	1,497,424	31%	31%

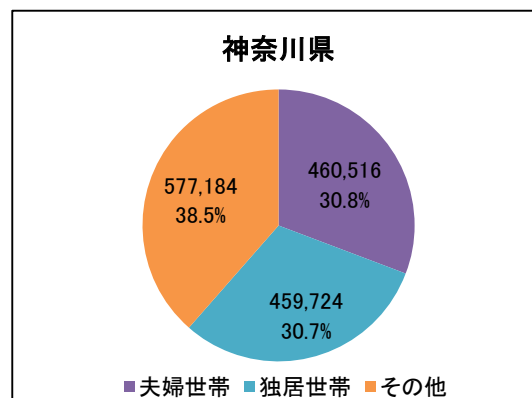
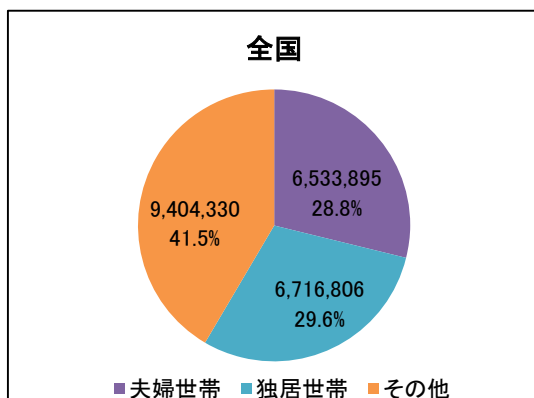
図表2 要介護者の現状

	要介護者数 (認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
神奈川県	299,945	13%	46	142,581	48%	49

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



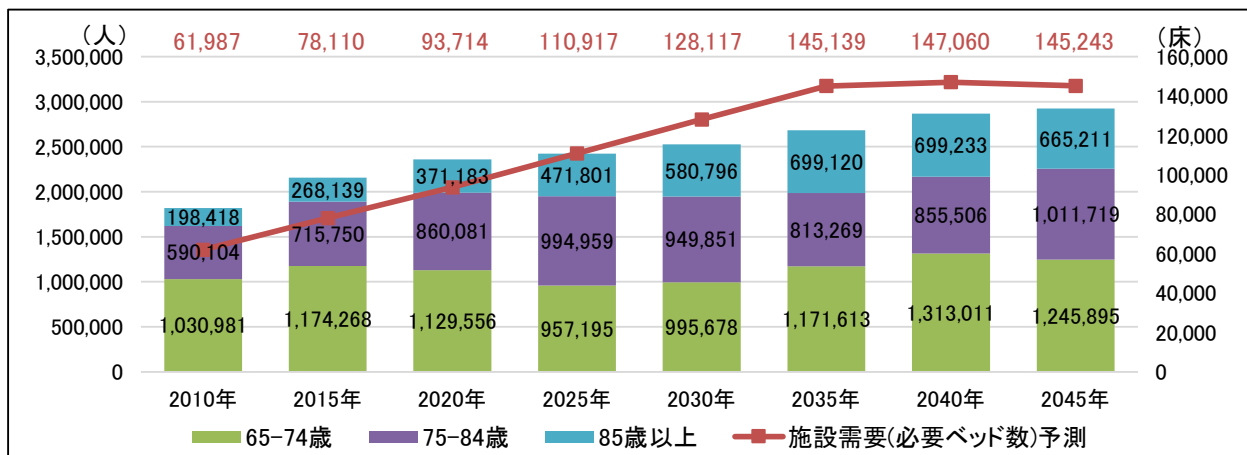
神奈川県

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、神奈川県の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2045年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が983,889(715,750+268,139)人であるが、ピーク時の2045年には1,676,930人まで増加すると推計され、2015年比70%増加する。

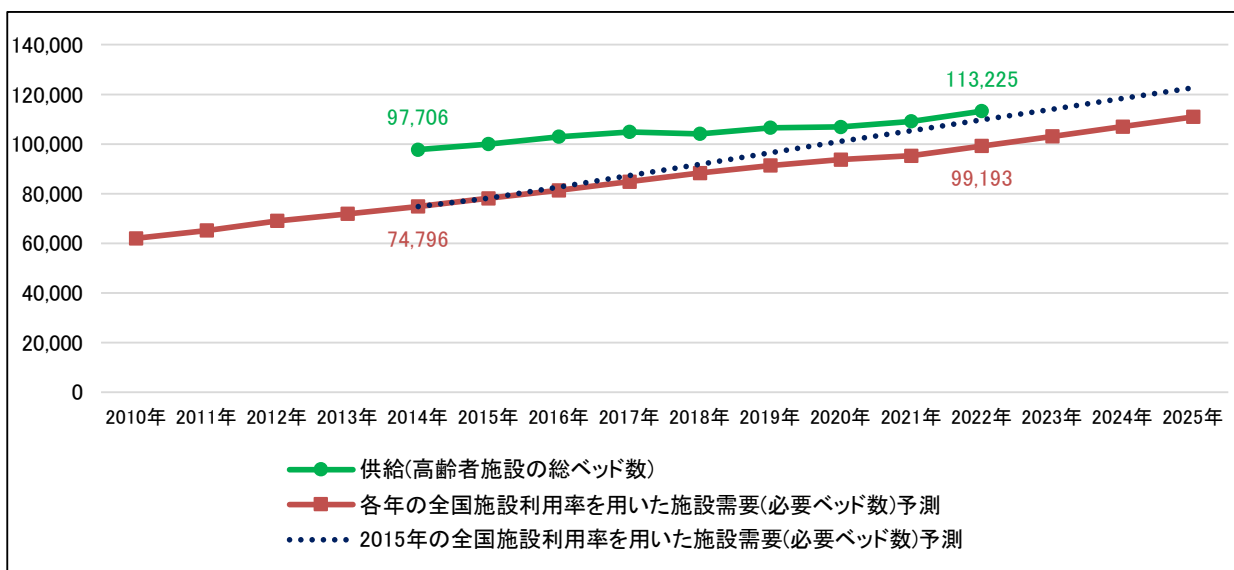
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、神奈川県の施設需要のピークは2040年の147,060人であり、2015年の78,110人と比べ、88%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、神奈川県の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要74,796人、供給97,706人と「供給>需要(+31%)」である。2022年は需要99,193人、供給113,225人と「供給>需要(+14%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



神奈川県

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、111,419人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が58,081床(偏差値44)、高齢者住宅等が53,338床(偏差値64)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設45、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設46、介護医療院46、有料老人ホーム68、軽費ホーム47、グループホーム49、サ高住(特定施設)47である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値47と全国平均レベルをやや下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値45と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
神奈川県	111,419	7.1%	90	54	58,081	5.6%	47	44	53,338	10.1%	43	64

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護療養病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
神奈川県	19,693	5.4%	16	45	37,300	6.2%	30	48	367	1.5%	0.3	46

	介護医療院定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
神奈川県	721	1.8%	0.6	46

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

	有料老人ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	軽費ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	グループホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
神奈川県	37,341	14.4%	30.3	68	769	3.2%	0.6	47	13,665	6.4%	11.1	49

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

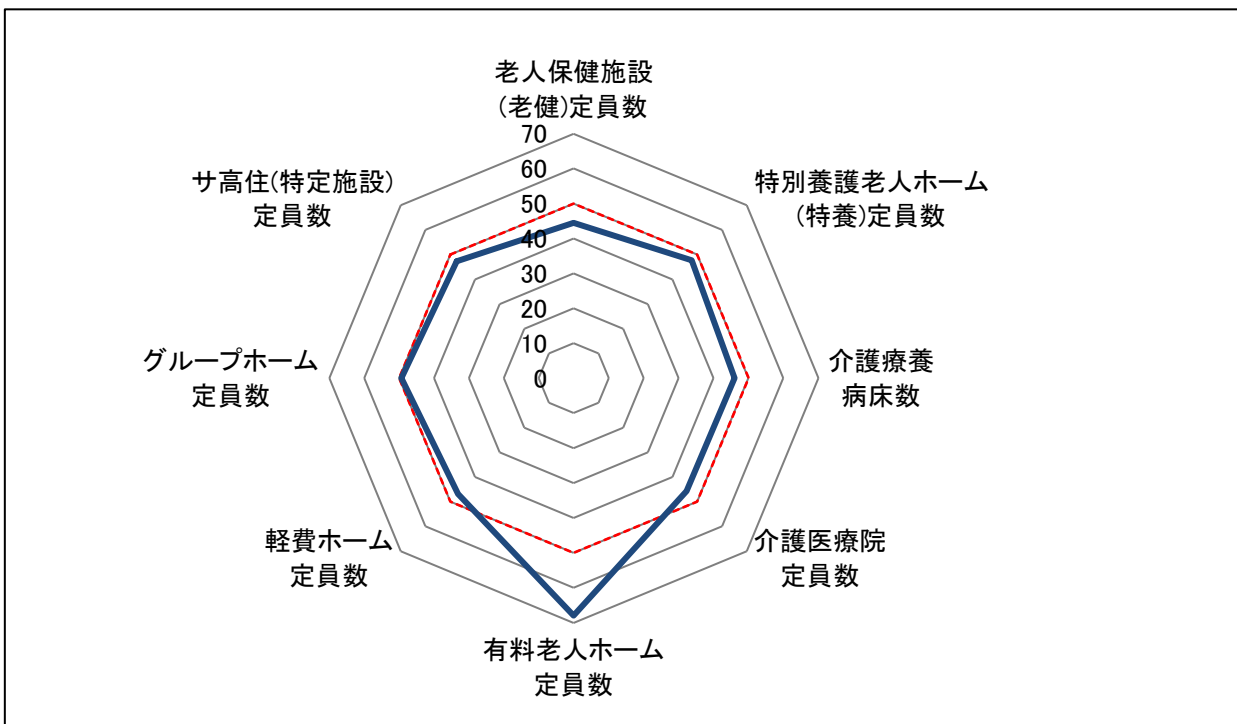
	サ高住(特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	※参考値			
全国	33,108		1.8	(2.0)	サ高住(非特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
神奈川県	1,563	4.7%	1.3	47	241,594		13.0	(6.6)
					13,012	5.4%	10.6	46

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

	介護職員数(介護施設等)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数(施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
神奈川県	83,049	6.3%	67	47	6,702	5.6%	5.4	45

神奈川県

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値47とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値49と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値47とやや少ない。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値45とやや少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

	在宅療養支援病院	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
神奈川県	80	4.7%	0.1	47	939	6.1%	0.8	49

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

	回復期病床数	全国シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	全国シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
神奈川県	4,999	5.7%	54.1	47	4,009	4.0%	43.4	45

神奈川県

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値47とやや少なく、訪問看護が偏差値49と全国平均レベル、通所介護が偏差値45とやや少ない。通所リハが偏差値41と少なく、訪問入浴が偏差値52と全国平均レベル、短期入所が偏差値43と少なく、居宅介護支援が偏差値43と少ない。訪問介護利用者数は偏差値51と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値48と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値51と全国平均レベルである。

図表15 居宅サービス事業所数

	訪問介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	通所介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
神奈川県	2,057	5.9%	1.7	47	919	6.5%	0.7	49	2,473	5.6%	2.0	45

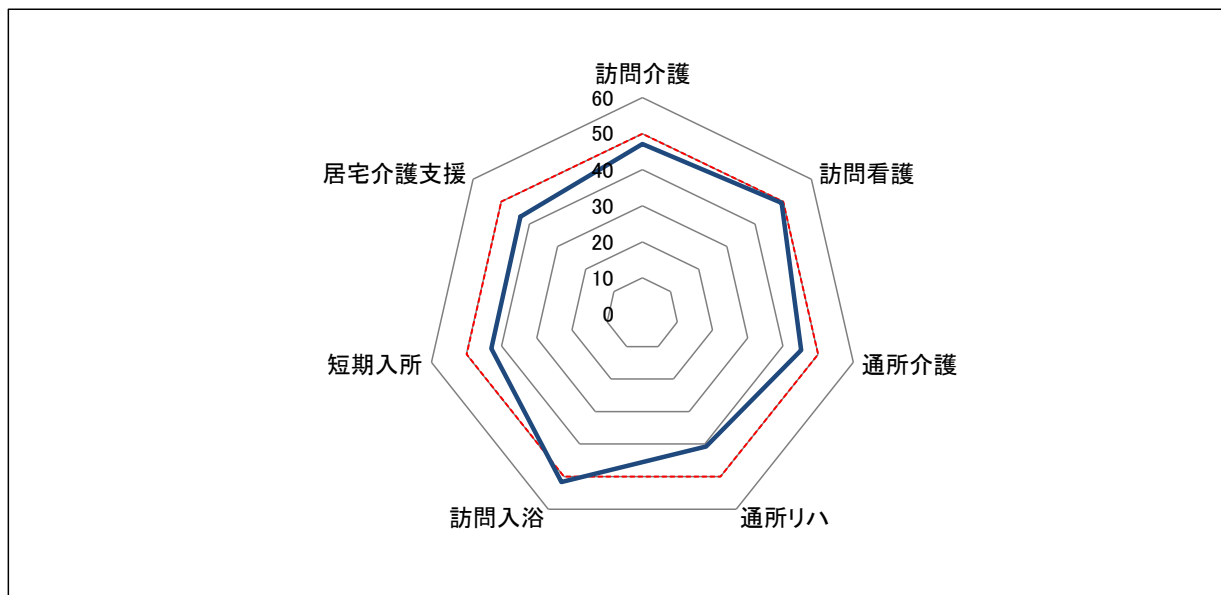
	通所リハ	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問入浴	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	短期入所	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
神奈川県	274	3.4%	0.2	41	132	7.6%	0.1	52	490	4.4%	0.4	43

	居宅介護支援	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
神奈川県	2,179	5.6%	1.8	43

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

	訪問介護利用者数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護職員数 (在宅)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数 (訪問)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
神奈川県	77,872	6.8%	63.2	51	13,891	6.1%	11.3	48	4,678	6.8%	3.8	51

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



横浜

■ 人口動態と要介護者の現状

横浜は、人口3,777,491人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は946,678人、高齢化率(65歳以上人口割合)は25%と低い。

要介護数(認定者)は122,146人、要介護認定率は13%とやや低い。うち要介護3以上は59,794人、要介護者数に占める割合は49%とやや高い。

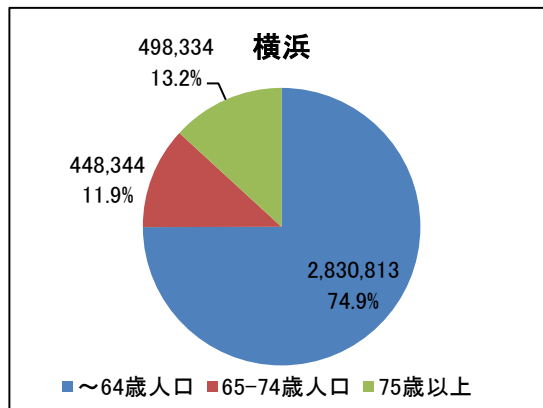
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
横浜	3,777,491	946,678	498,334	25%	44	601,571	31%	32%

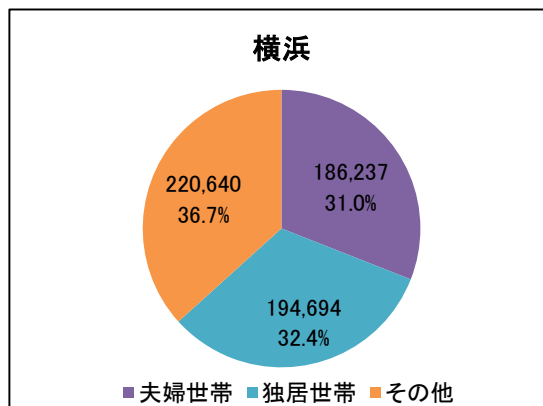
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
横浜	122,146	13%	47	59,794	49%	53

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



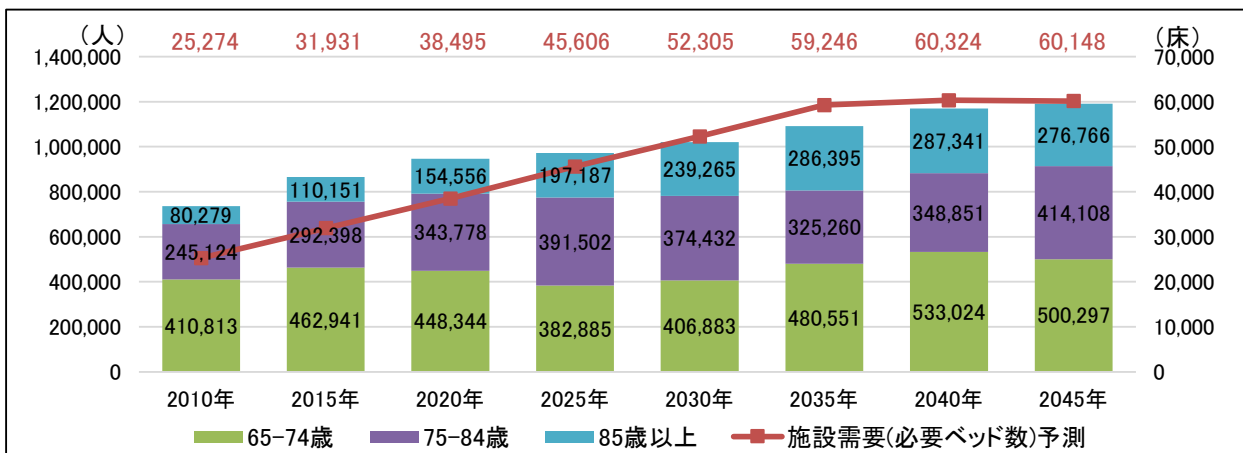
横浜

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、横浜の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2045年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が402,549(292,398+110,151)人であるが、ピーク時の2045年には690,874人まで増加すると推計され、2015年比72%増加する。

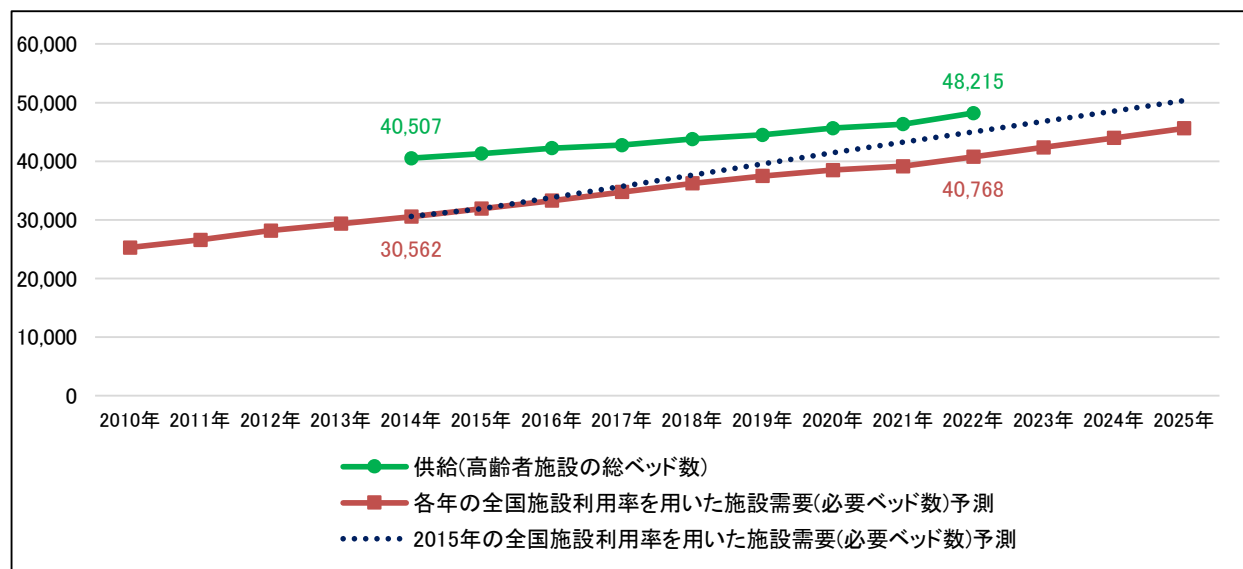
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、横浜の施設需要のピークは2040年の60,324人であり、2015年の31,931人と比べ、89%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、横浜の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要30,562人、供給40,507人と「供給>需要(+33%)」である。2022年は需要40,768人、供給48,215人と「供給>需要(+18%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



横浜

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、46,944人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が25,868床(偏差値47)、高齢者住宅等が21,076床(偏差値63)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設49、特別養護老人ホーム50、介護療養型医療施設46、介護医療院45、有料老人ホーム67、軽費ホーム47、グループホーム50、サ高住(特定施設)42である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値50と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値46と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
横浜	46,944	42.1%	94	57	25,868	44.5%	52	47	21,076	39.5%	42	63

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
横浜	9,441	47.9%	19	49	16,167	43.3%	32	50	137	37.3%	0.3	46

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
横浜	123	17.1%	0.2	45

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
横浜	14,875	39.8%	29.8	67	290	37.7%	0.6	47	5,813	42.5%	11.7	50

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

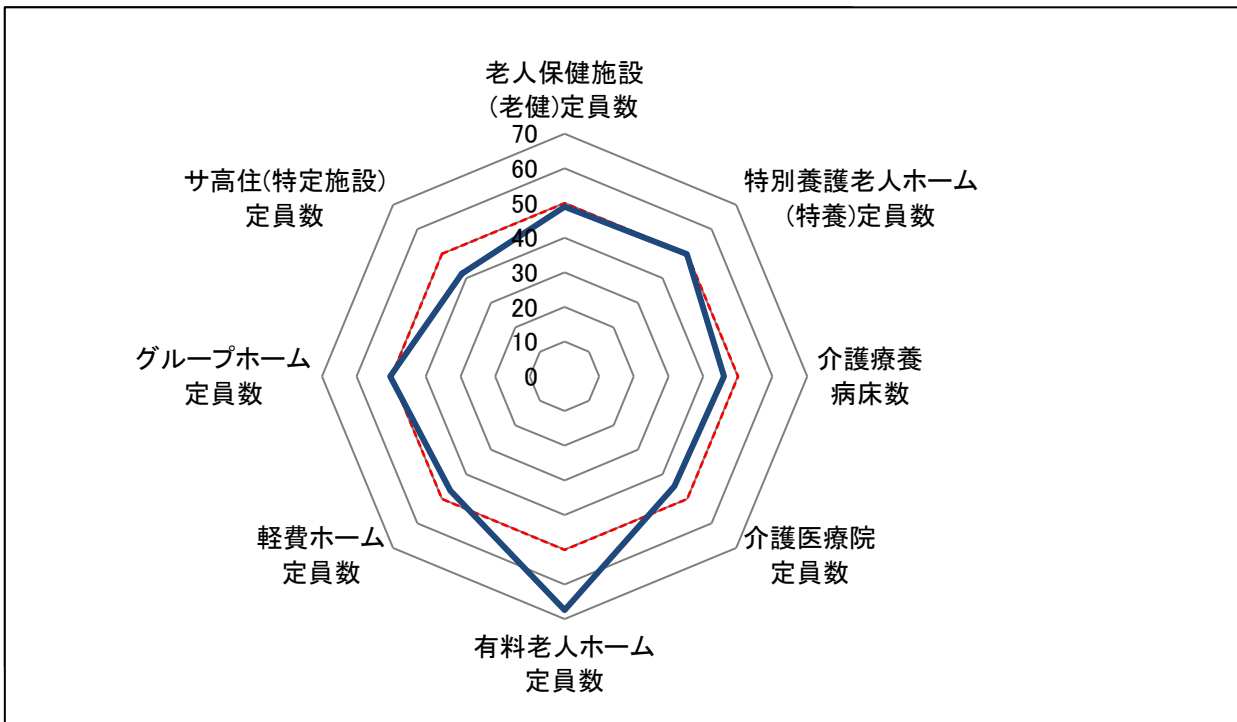
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
横浜	98	6.3%	0.2	42		5,054	38.8%	10.1	46

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
横浜	35,408	42.6%	71	50	2,733	40.8%	5.5	46

横浜

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値48と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値47とやや少ない。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値45とやや少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
横浜	40	50.0%	0.1	49	371	39.5%	0.7	48

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
横浜	2,079	41.6%	55.0	47	1,734	43.3%	45.9	45

横浜

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値47とやや少なく、訪問看護が偏差値51と全国平均レベル、通所介護が偏差値43と少ない。通所リハが偏差値42と少なく、訪問入浴が偏差値52と全国平均レベル、短期入所が偏差値41と少なく、居宅介護支援が偏差値42と少ない。訪問介護利用者数は偏差値52と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値49と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値54と全国平均レベルをやや上回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
横浜	828	40.3%	1.7	47	395	43.0%	0.8	51	919	37.2%	1.8	43

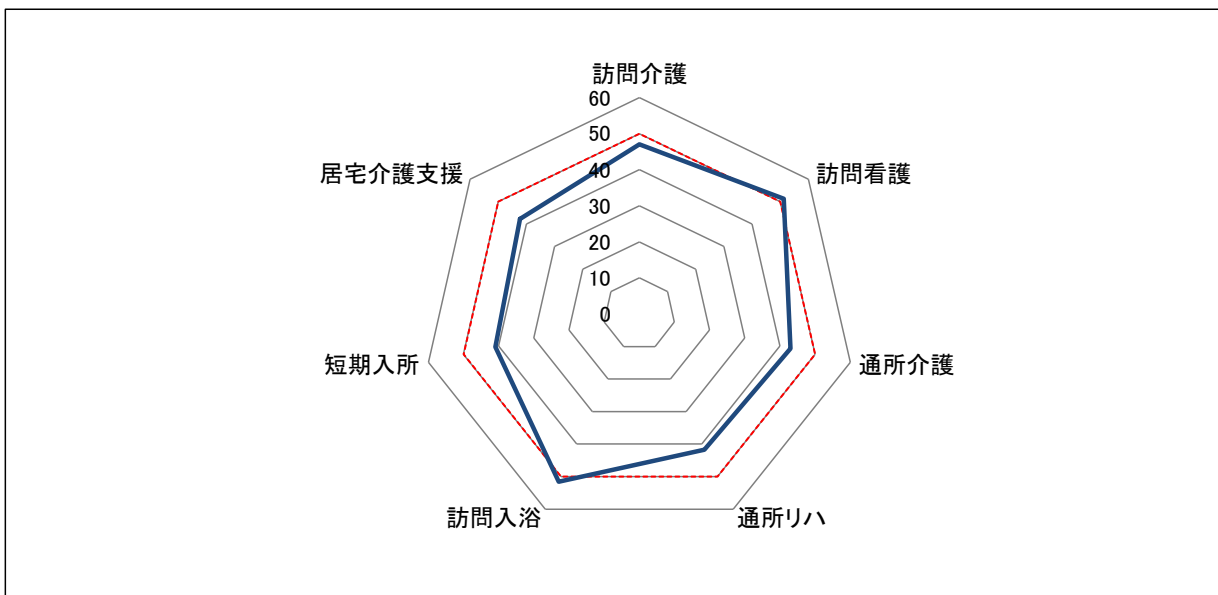
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
横浜	122	44.5%	0.2	42	53	40.2%	0.1	52	171	34.9%	0.3	41

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
横浜	860	39.5%	1.7	42

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
横浜	32,692	42.0%	65.6	52	5,799	41.7%	11.6	49	2,078	44.4%	4.2	54

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



川崎

■ 人口動態と要介護者の現状

川崎は、人口1,538,262人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は311,515人、高齢化率(65歳以上人口割合)は20%と低い。

要介護数(認定者)は42,791人、要介護認定率は14%とやや高い。うち要介護3以上は19,799人、要介護者数に占める割合は46%とやや低い。

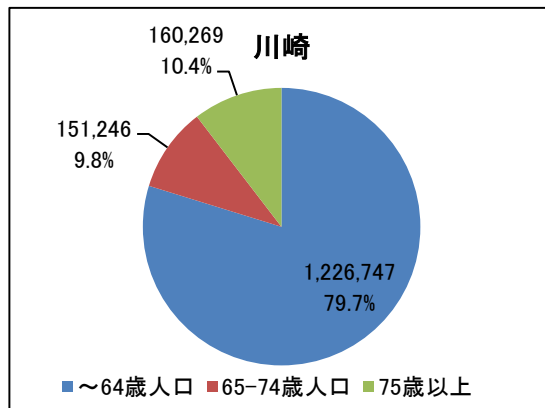
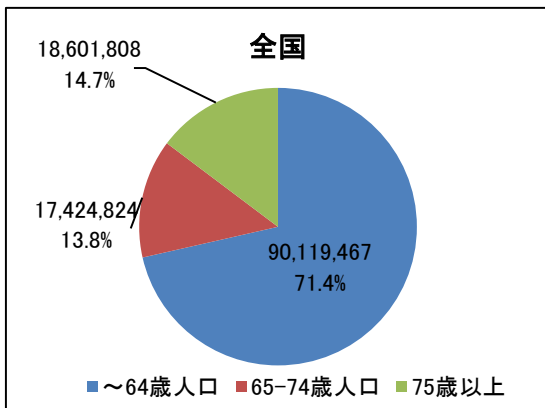
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
川崎	1,538,262	311,515	160,269	20%	36	199,299	28%	33%

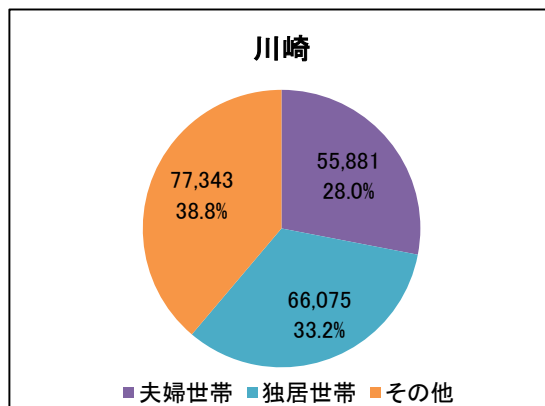
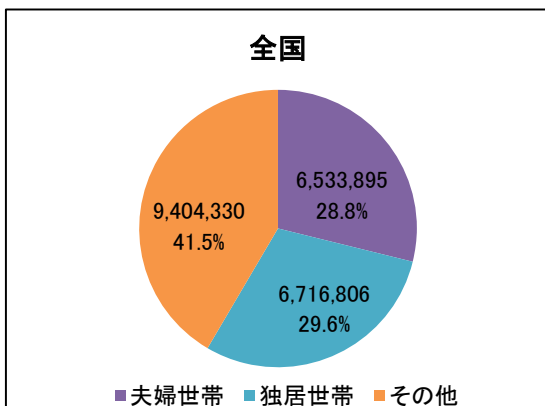
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
川崎	42,791	14%	52	19,799	46%	45

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



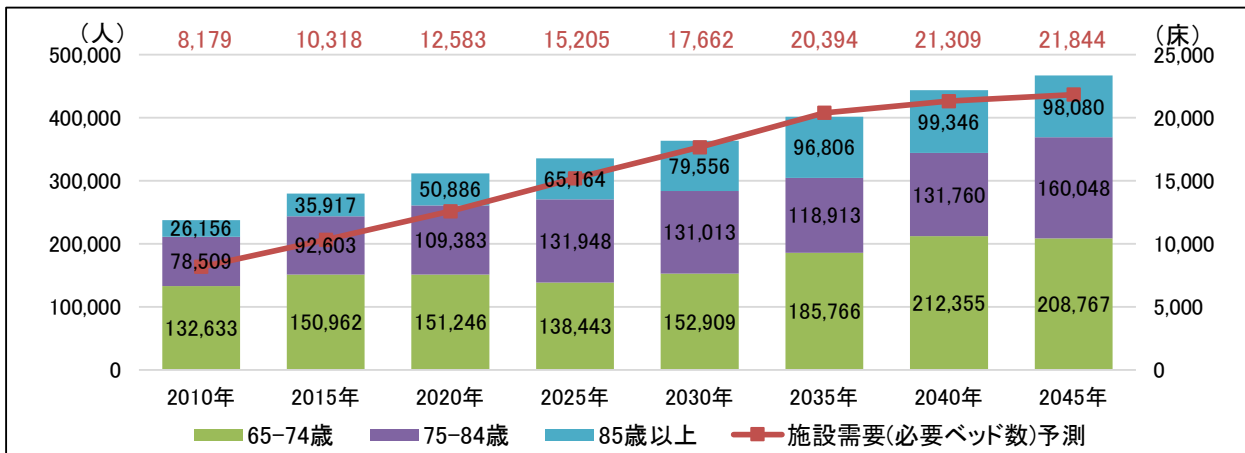
川崎

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、川崎の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2045年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が128,520(92,603+35,917)人であるが、ピーク時の2045年には258,128人まで増加すると推計され、2015年比101%増加する。

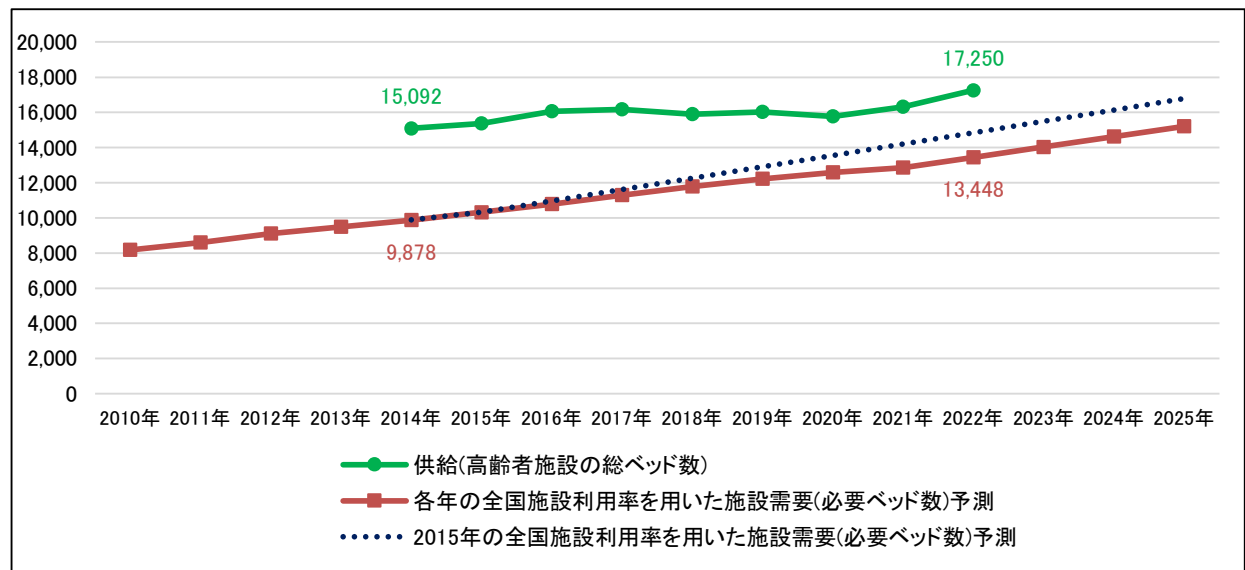
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、川崎の施設需要のピークは2045年の21,844人であり、2015年の10,318人と比べ、112%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、川崎の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要9,878人、供給15,092人と「供給>需要(+53%)」である。2022年は需要13,448人、供給17,250人と「供給>需要(+28%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



川崎

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、16,989人(75歳以上1,000人当たりの偏差値64)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が6,836床(偏差値41)、高齢者住宅等が10,153床(偏差値83)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設41、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設47、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム86、軽費ホーム50、グループホーム56、サ高住(特定施設)42である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値48と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値51と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
川崎	16,989	15.2%	106	64	6,836	11.8%	43	41	10,153	19.0%	63	83

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
川崎	2,161	11.0%	13	41	4,585	12.3%	29	46	90	24.5%	0.6	47

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
川崎	0	0.0%	0	44

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
川崎	7,570	20.3%	47.2	86	214	27.8%	1.3	50	2,344	17.2%	14.6	56

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

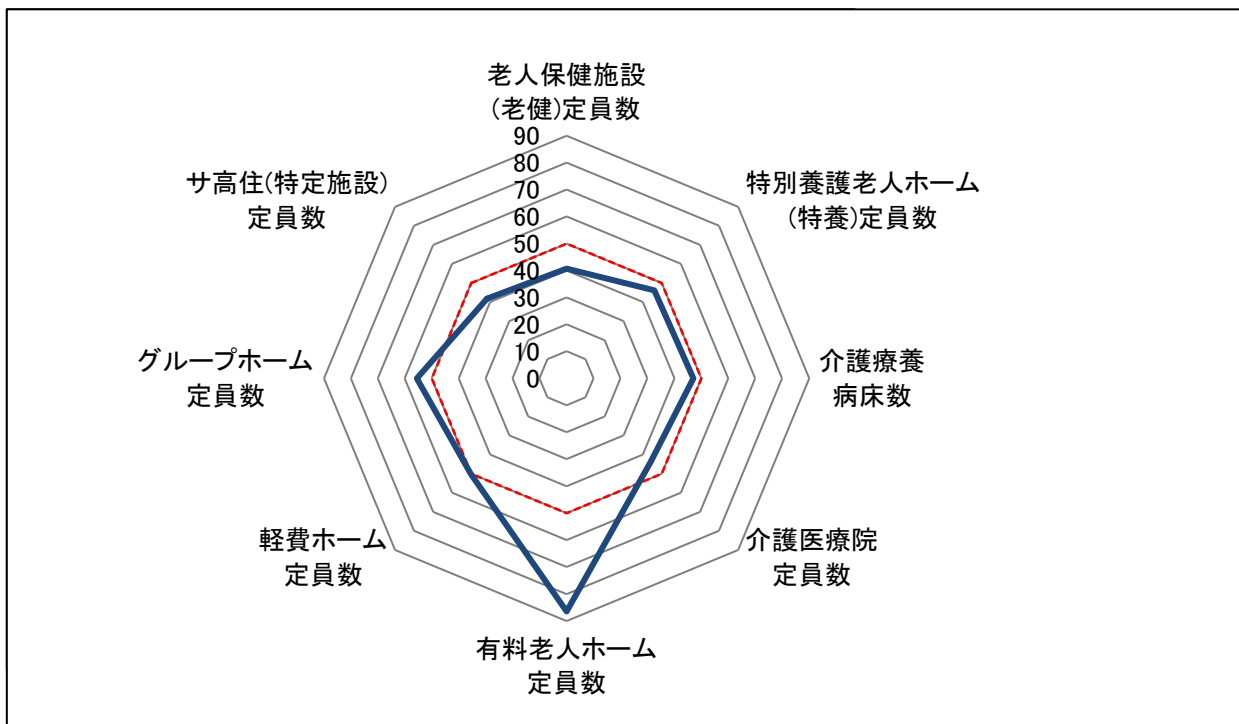
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
川崎	25	1.6%	0.2	42		1,919	14.7%	12.0	48

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
川崎	11,113	13.4%	69	48	1,049	15.7%	6.5	51

川崎

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値43と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値52と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値43と少ない。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値43と少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
川崎	6	7.5%	0.0	43	144	15.3%	0.9	52

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
川崎	475	9.5%	30.9	43	423	10.6%	27.5	43

川崎

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値53とやや多く、訪問看護が偏差値50と全国平均レベル、通所介護が偏差値45とやや少ない。通所リハが偏差値39と少なく、訪問入浴が偏差値51と全国平均レベル、短期入所が偏差値45とやや少なく、居宅介護支援が偏差値50と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値58と多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値53と全国平均レベルをやや上回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値54と全国平均レベルをやや上回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
川崎	335	16.3%	2.1	53	121	13.2%	0.8	50	318	12.9%	2.0	45

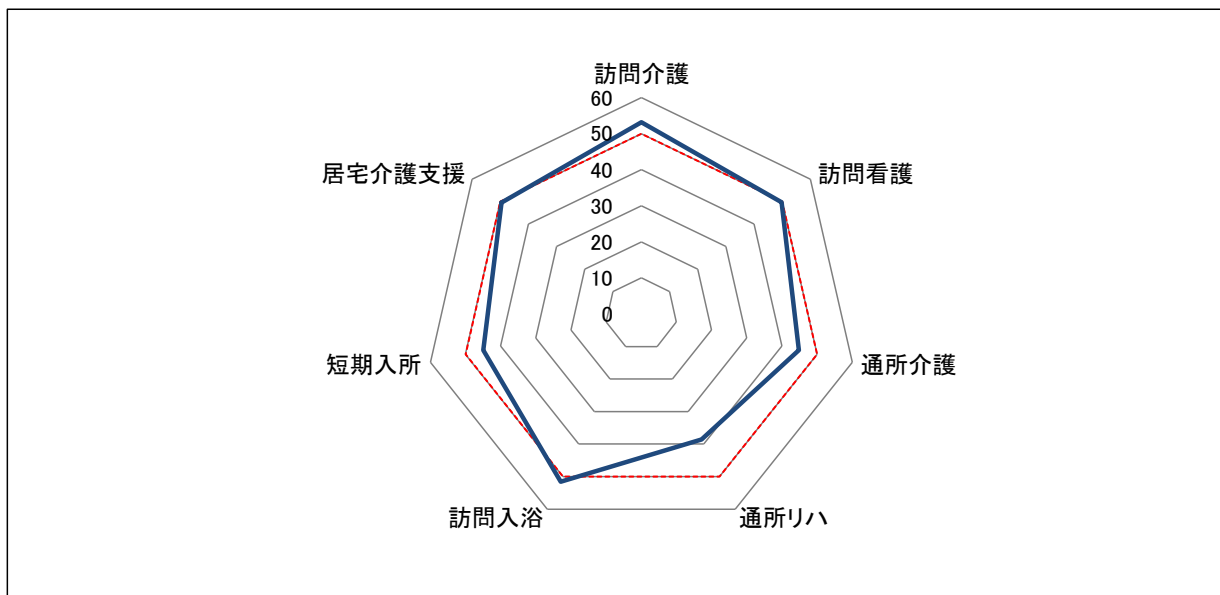
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
川崎	28	10.2%	0.2	39	17	12.9%	0.1	51	73	14.9%	0.5	45

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
川崎	334	15.3%	2.1	50

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
川崎	12,744	16.4%	79.5	58	2,222	16.0%	13.9	53	680	14.5%	4.2	54

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



相模原

■ 人口動態と要介護者の現状

相模原は、人口725,493人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は189,716人、高齢化率(65歳以上人口割合)は26%とやや低い。

要介護数(認定者)は22,655人、要介護認定率は12%と低い。うち要介護3以上は11,430人、要介護者数に占める割合は50%と高い。

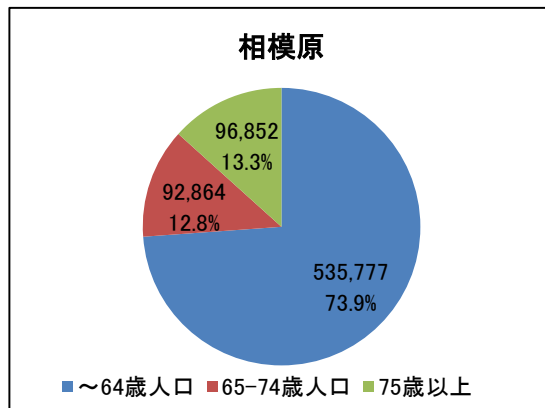
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
相模原	725,493	189,716	96,852	26%	46	118,740	31%	28%

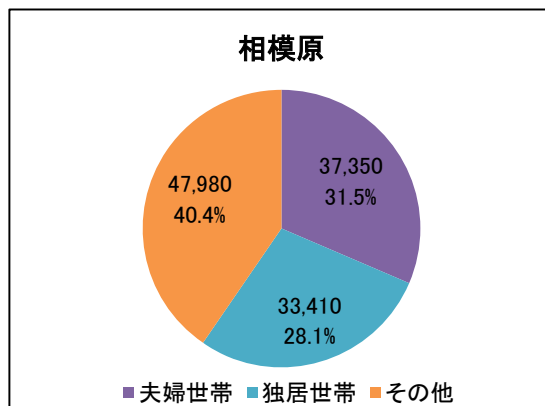
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
相模原	22,655	12%	42	11,430	50%	58

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



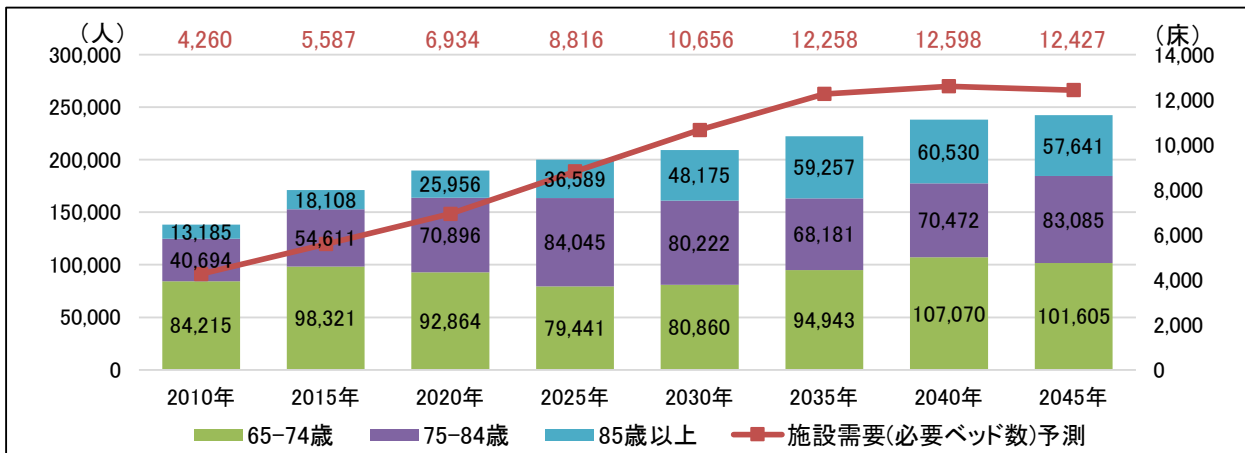
相模原

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、相模原の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が72,719(54,611+18,108)人であるが、ピーク時の2045年には140,726人まで増加すると推計され、2015年比94%増加する。

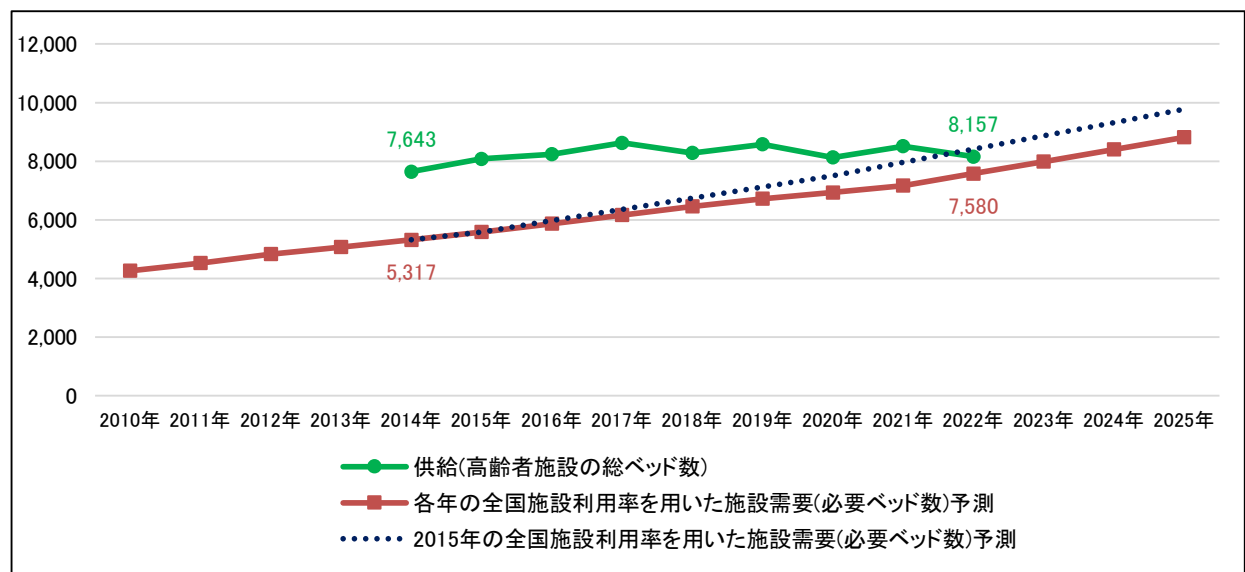
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、相模原の施設需要のピークは2040年の12,598人であり、2015年の5,587人と比べ、125%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、相模原の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要5,317人、供給7,643人と「供給>需要(+44%)」である。2022年は需要7,580人、供給8,157人と「供給>需要(+8%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



相模原

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、8,541人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,932床(偏差値47)、高齢者住宅等が3,609床(偏差値58)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設40、特別養護老人ホーム51、介護療養型医療施設48、介護医療院53、有料老人ホーム57、軽費ホーム46、グループホーム54、サ高住(特定施設)56である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値48と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値46と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
相模原	8,541	7.7%	88	53	4,932	8.5%	51	47	3,609	6.8%	37	58

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
相模原	1,271	6.5%	13	40	3,273	8.8%	34	51	80	21.8%	0.8	48

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
相模原	308	42.7%	3.2	53

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
相模原	1,941	5.2%	20.0	57	40	5.2%	0.4	46	1,337	9.8%	13.8	54

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

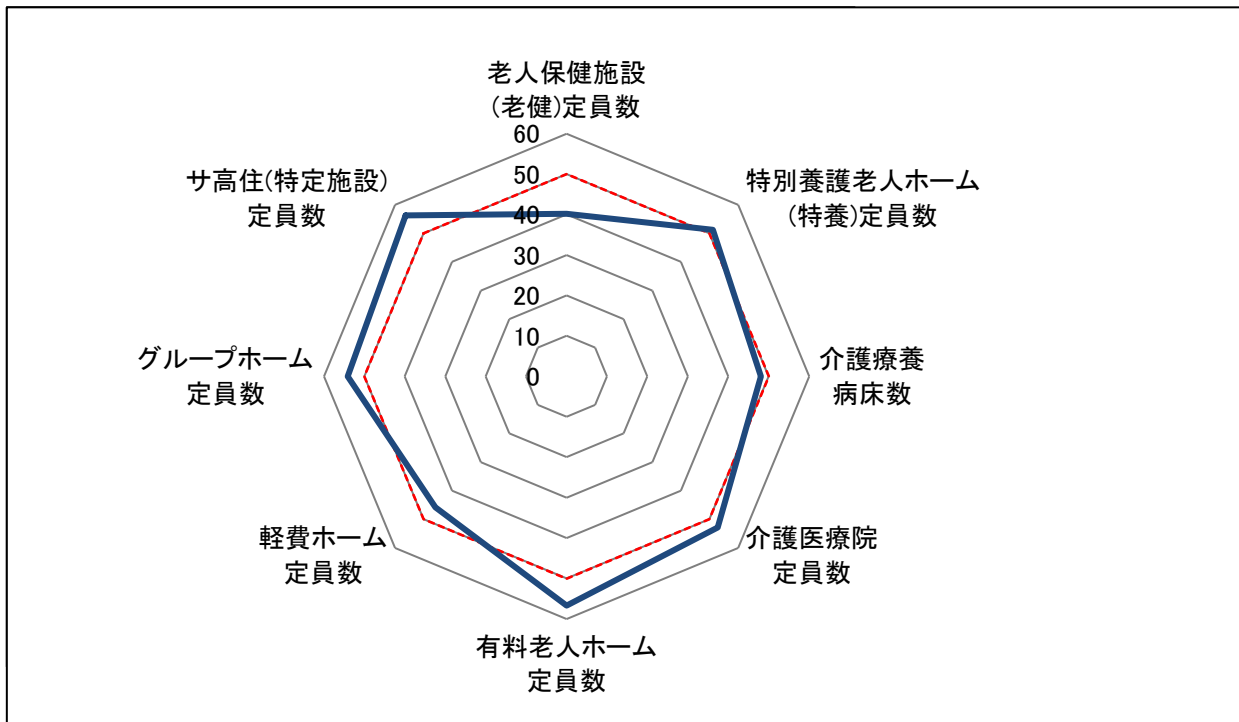
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
相模原	291	18.6%	3.0	56		1,290	9.9%	13.3	50

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
相模原	6,636	8.0%	69	48	535	8.0%	5.5	46

相模原

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値43と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値45とやや少ない。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値44と少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
相模原	6	7.5%	0.1	46	54	5.8%	0.6	43

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
相模原	295	5.9%	40.7	45	260	6.5%	35.8	44

相模原

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値51と全国平均レベル、訪問看護が偏差値50と全国平均レベル、通所介護が偏差値52と全国平均レベルである。通所リハが偏差値38と少なく、訪問入浴が偏差値49と全国平均レベル、短期入所が偏差値45とやや少なく、居宅介護支援が偏差値48と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値51と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値52と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値49と全国平均レベルである。

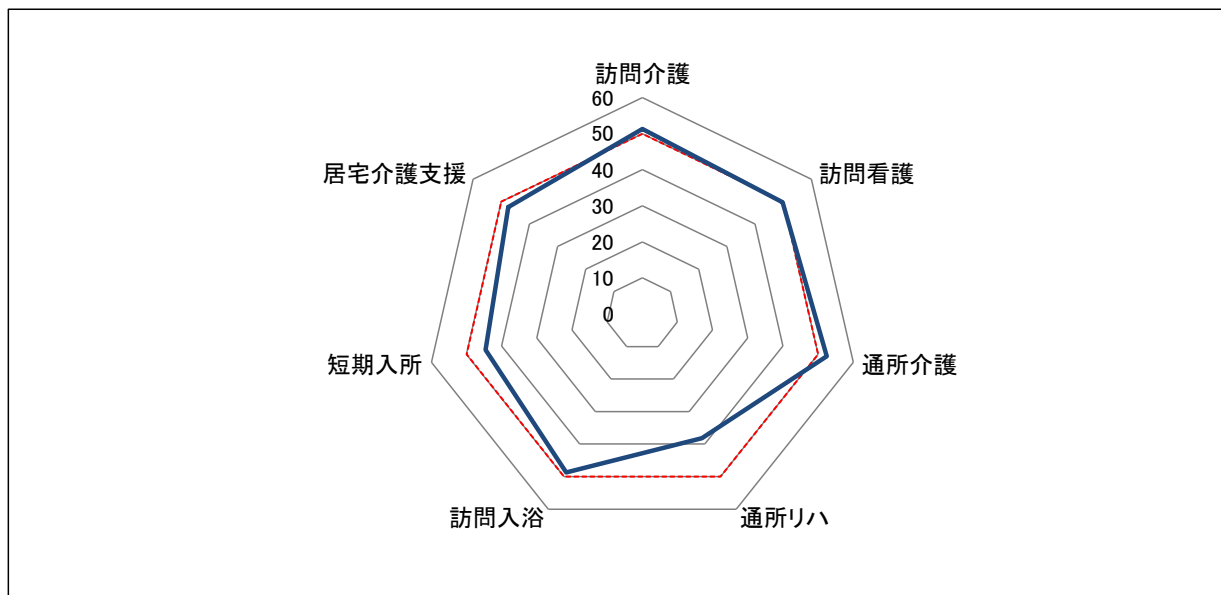
図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
相模原	190	9.2%	2.0	51	73	7.9%	0.8	50	248	10.0%	2.6	52
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
相模原	16	5.8%	0.2	38	8	6.1%	0.1	49	43	8.8%	0.4	45
老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差								
全国	39,154		2.1	(0.5)								
相模原	192	8.8%	2.0	48								

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
相模原	6,297	8.1%	65.0	51	1,288	9.3%	13.3	52	350	7.5%	3.6	49

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



横須賀・三浦

■ 人口動態と要介護者の現状

横須賀・三浦は、人口691,582人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は224,590人、高齢化率(65歳以上人口割合)は32%と高い。

要介護数(認定者)は32,536人、要介護認定率は14%と高い。うち要介護3以上は14,547人、要介護者数に占める割合は45%と低い。

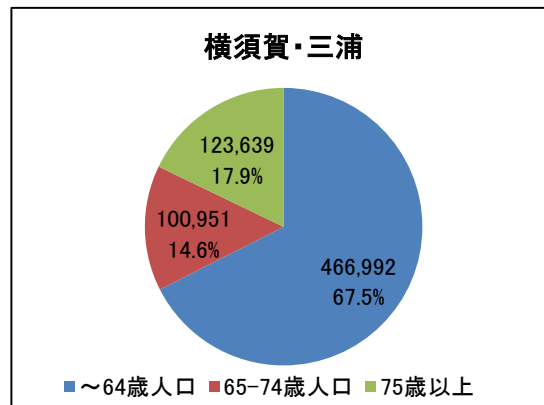
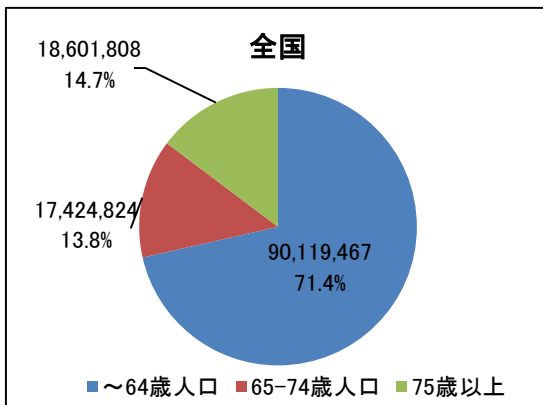
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
横須賀・三浦	691,582	224,590	123,639	32%	57	143,587	32%	31%

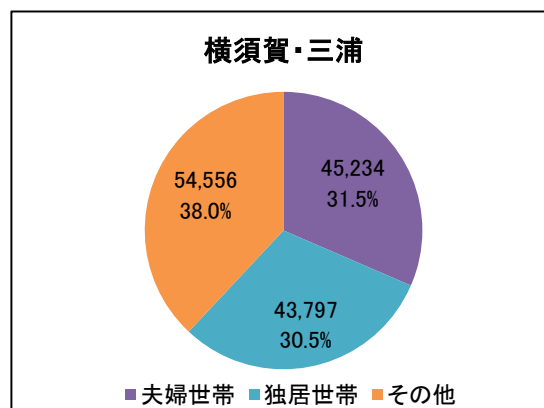
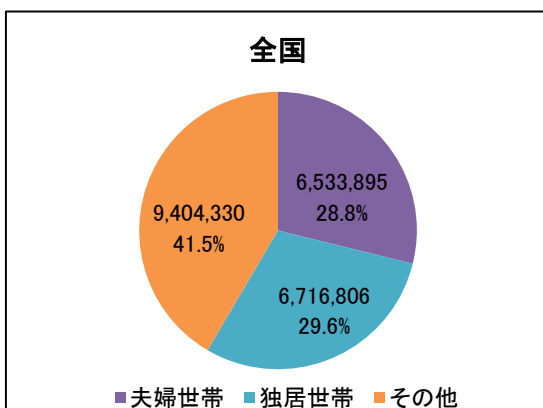
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
横須賀・三浦	32,536	14%	57	14,547	45%	41

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



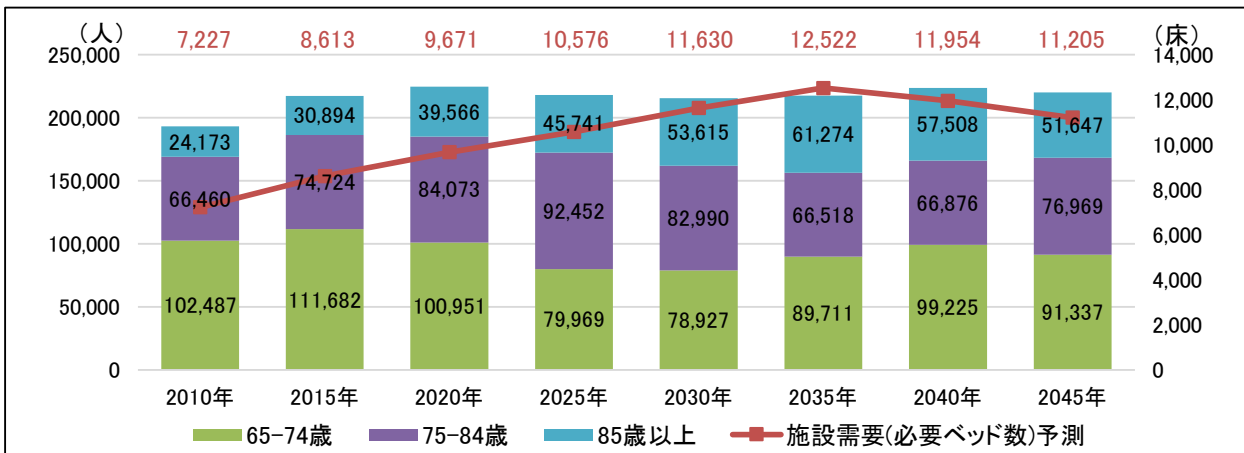
横須賀・三浦

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、横須賀・三浦の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が105,618(74,724+30,894)人であるが、ピーク時の2025年には138,193人まで増加すると推計され、2015年比31%増加する。

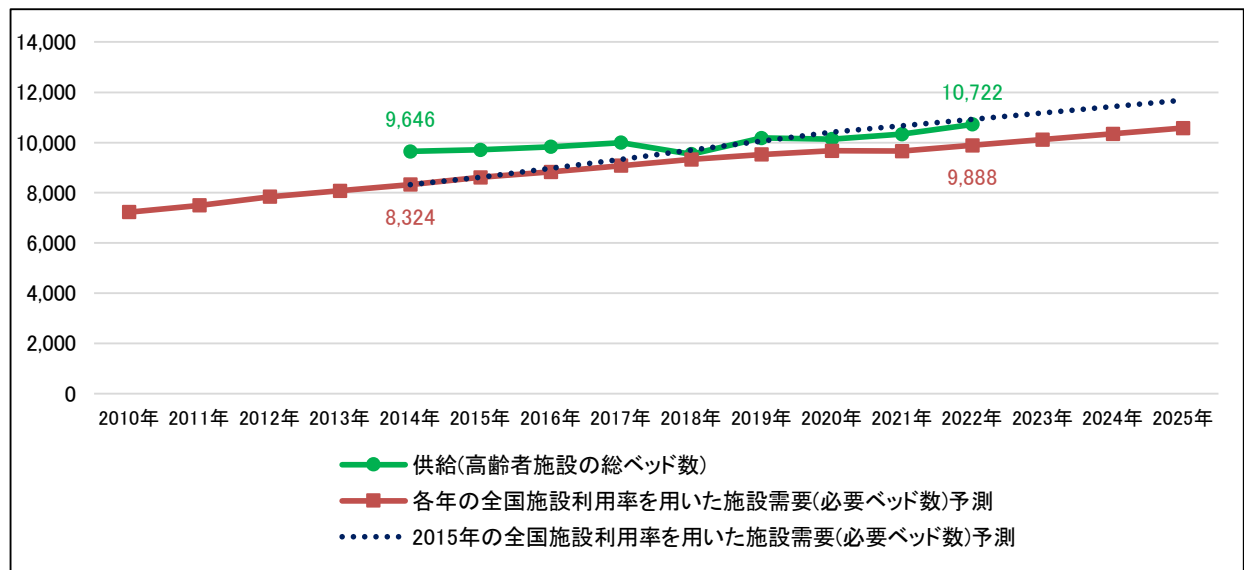
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、横須賀・三浦の施設需要のピークは2035年の12,522人であり、2015年の8,613人と比べ、45%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、横須賀・三浦の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要8,324人、供給9,646人と「供給>需要(+16%)」である。2022年は需要9,888人、供給10,722人と「供給>需要(+8%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



横須賀・三浦

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、10,589人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が5,345床(偏差値41)、高齢者住宅等が5,244床(偏差値63)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設42、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム70、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム47、サ高住(特定施設)42である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値43と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値42と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
横須賀・三浦	10,589	9.5%	86	51	5,345	9.2%	43	41	5,244	9.8%	42	63

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
横須賀・三浦	1,733	8.8%	14	42	3,612	9.7%	29	47	0	0.0%	0	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
横須賀・三浦	0	0.0%	0	44

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
横須賀・三浦	4,008	10.7%	32.4	70	0	0.0%	0	44	1,203	8.8%	9.7	47

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

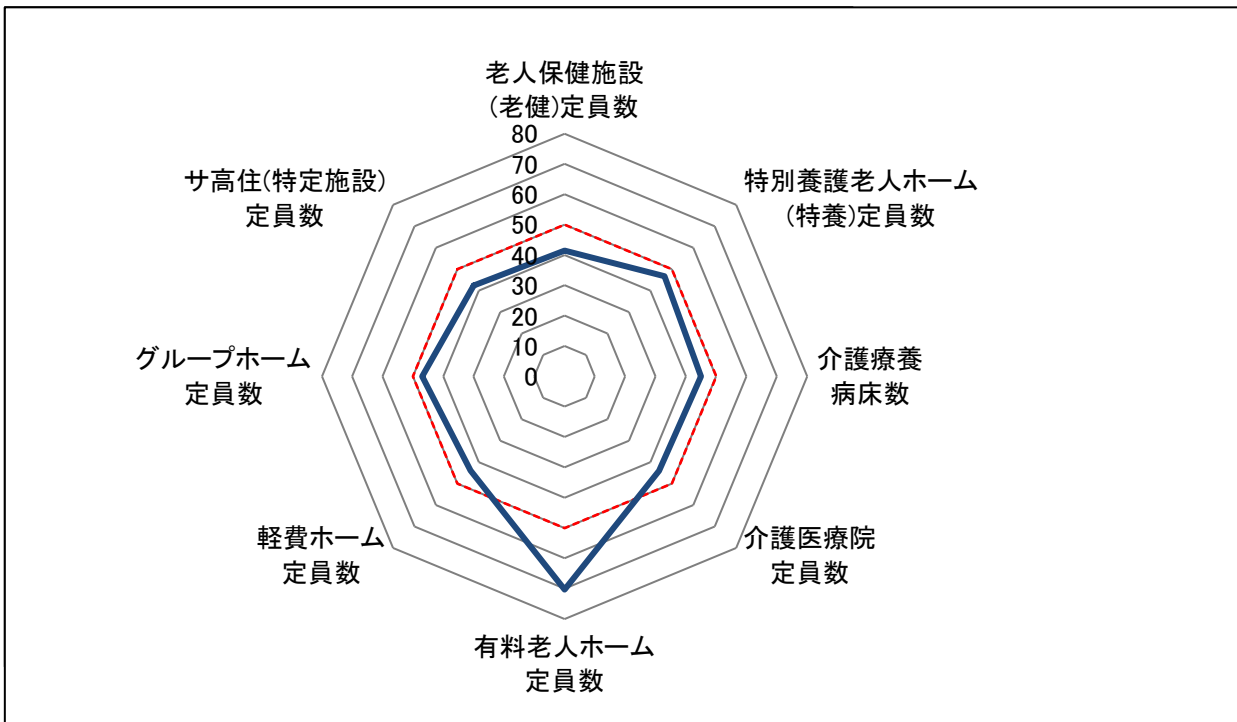
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
					サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
横須賀・三浦	33	2.1%	0.3	42	605	4.6%	4.9	38

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
横須賀・三浦	7,725	9.3%	62	43	593	8.9%	4.8	42

横須賀・三浦

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値48と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値47とやや少ない。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値48と全国平均レベルである。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
横須賀・三浦	6	7.5%	0.0	45	92	9.8%	0.7	48

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
横須賀・三浦	384	7.7%	55.5	47	433	10.8%	62.6	48

横須賀・三浦

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値44と少なく、訪問看護が偏差値43と少なく、通所介護が偏差値43と少ない。通所リハが偏差値41と少なく、訪問入浴が偏差値50と全国平均レベル、短期入所が偏差値43と少なく、居宅介護支援が偏差値44と少ない。訪問介護利用者数は偏差値49と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値45と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値42と全国平均レベルを下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
横須賀・三浦	182	8.8%	1.5	44	71	7.7%	0.6	43	232	9.4%	1.9	43

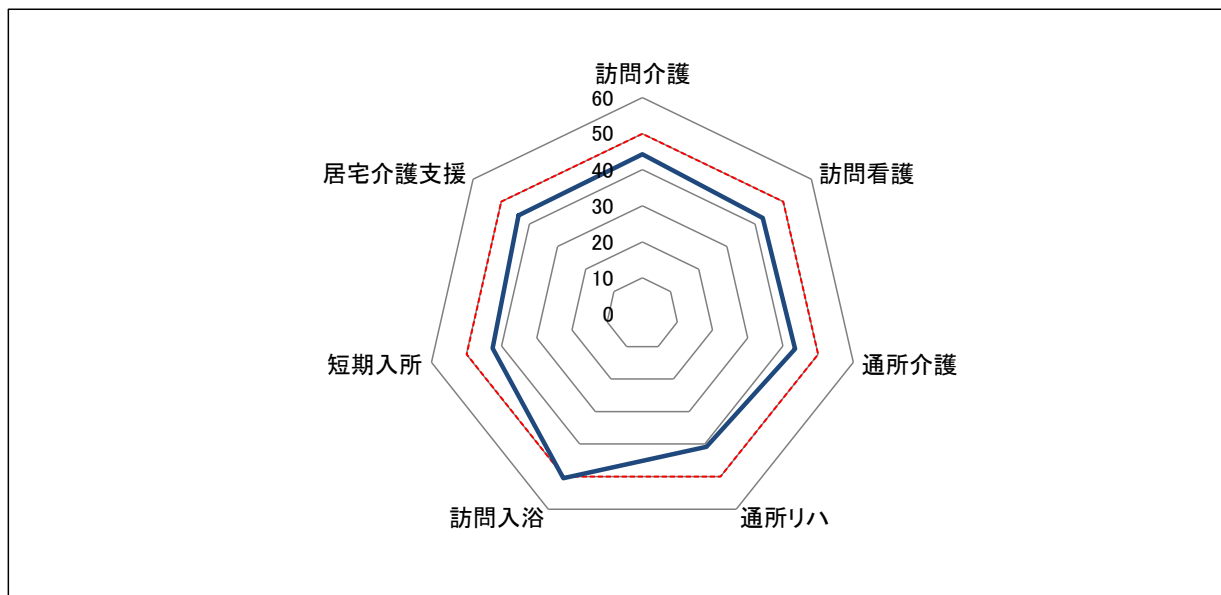
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
横須賀・三浦	28	10.2%	0.2	41	12	9.1%	0.1	50	48	9.8%	0.4	43

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
横須賀・三浦	223	10.2%	1.8	44

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
横須賀・三浦	7,356	9.4%	59.5	49	1,229	8.8%	9.9	45	321	6.9%	2.6	42

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



県央

■ 人口動態と要介護者の現状

県央は、人口858,535人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は221,848人、高齢化率(65歳以上人口割合)は26%とやや低い。

要介護数(認定者)は24,893人、要介護認定率は11%と低い。うち要介護3以上は11,622人、要介護者数に占める割合は47%とやや低い。

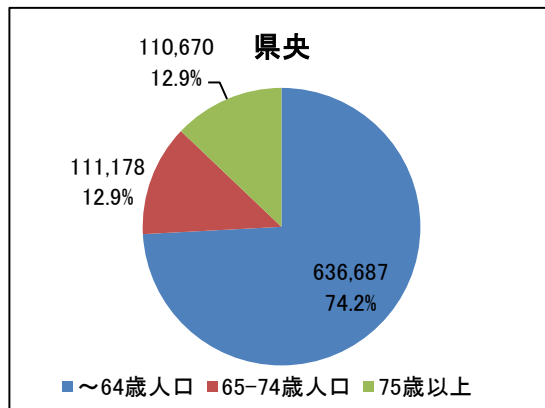
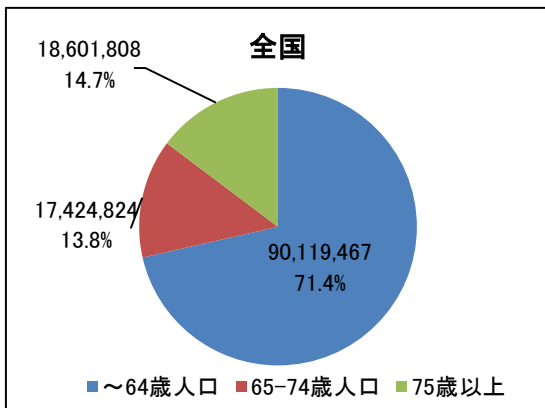
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
県央	858,535	221,848	110,670	26%	45	140,564	31%	28%

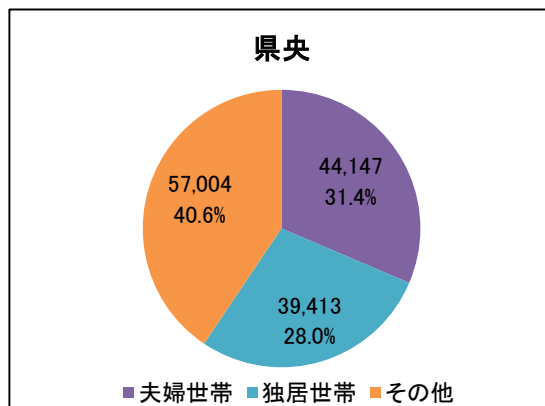
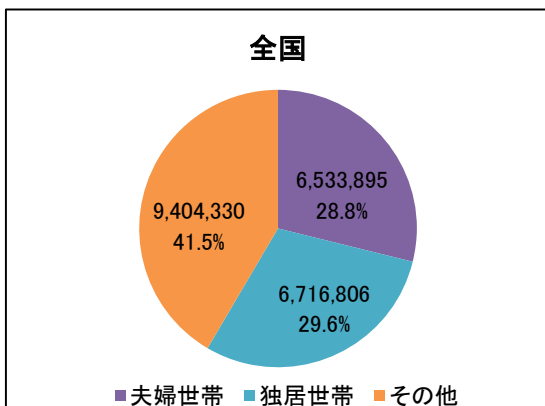
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
県央	24,893	11%	38	11,622	47%	47

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



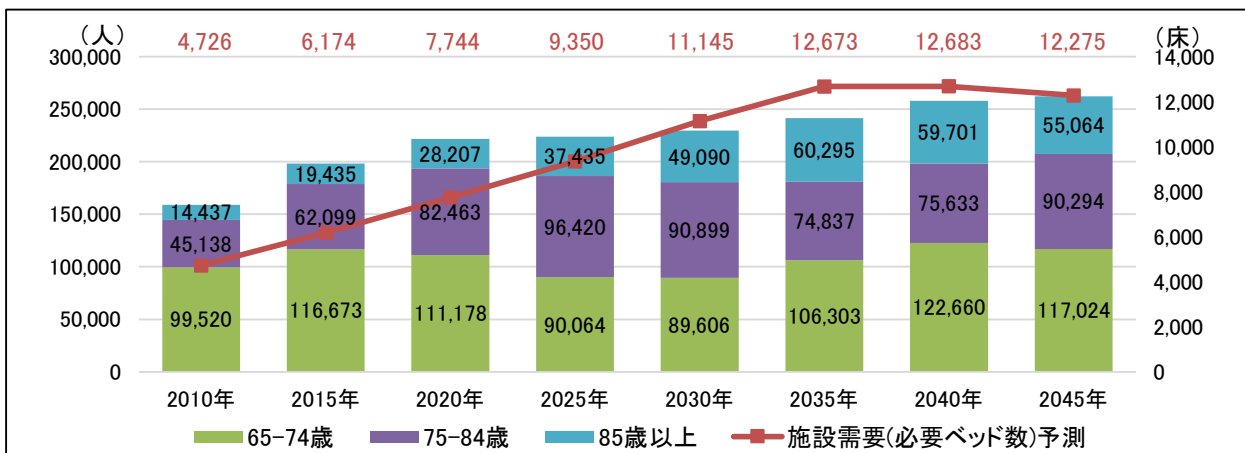
県央

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、県央の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が81,534(62,099+19,435)人であるが、ピーク時の2045年には145,358人まで増加すると推計され、2015年比78%増加する。

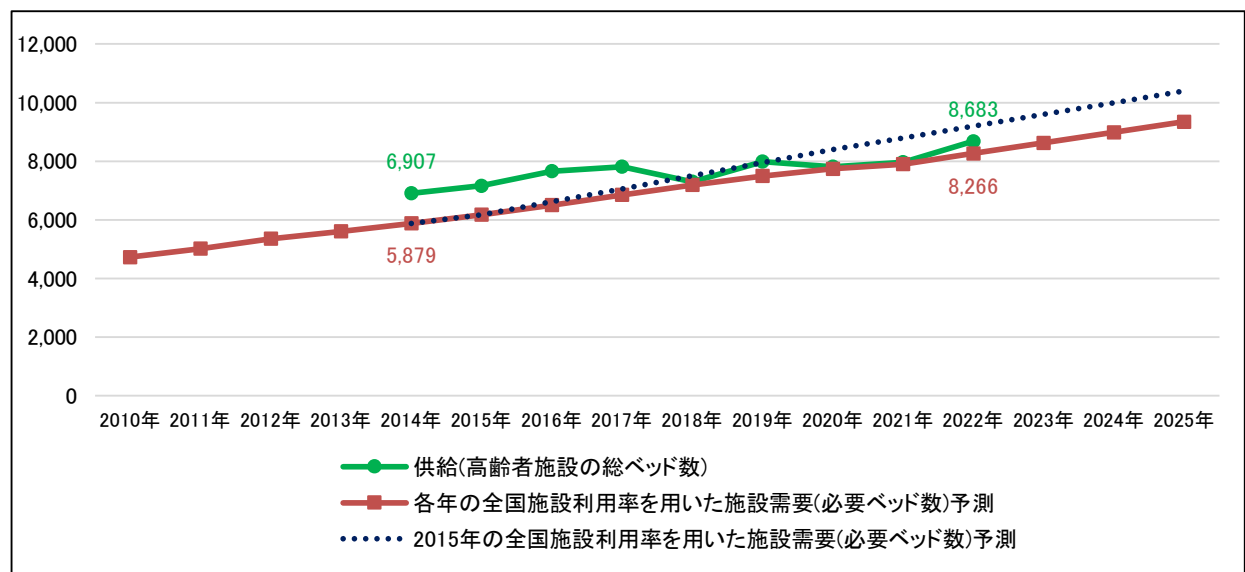
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、県央の施設需要のピークは2040年の12,683人であり、2015年の6,174人と比べ、105%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、県央の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要5,879人、供給6,907人と「供給>需要(+17%)」である。2022年は需要8,266人、供給8,683人と「供給>需要(+5%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



県央

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、8,302人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,728床(偏差値41)、高齢者住宅等が3,574床(偏差値54)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設42、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム56、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム45、サ高住(特定施設)63である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値44と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値42と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
県央	8,302	7.5%	75	44	4,728	8.1%	43	41	3,574	6.7%	32	54

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
県央	1,605	8.2%	15	42	3,123	8.4%	28	46	0	0.0%	0	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
県央	0	0.0%	0	44

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
県央	2,167	5.8%	19.6	56	0	0.0%	0	44	930	6.8%	8.4	45

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

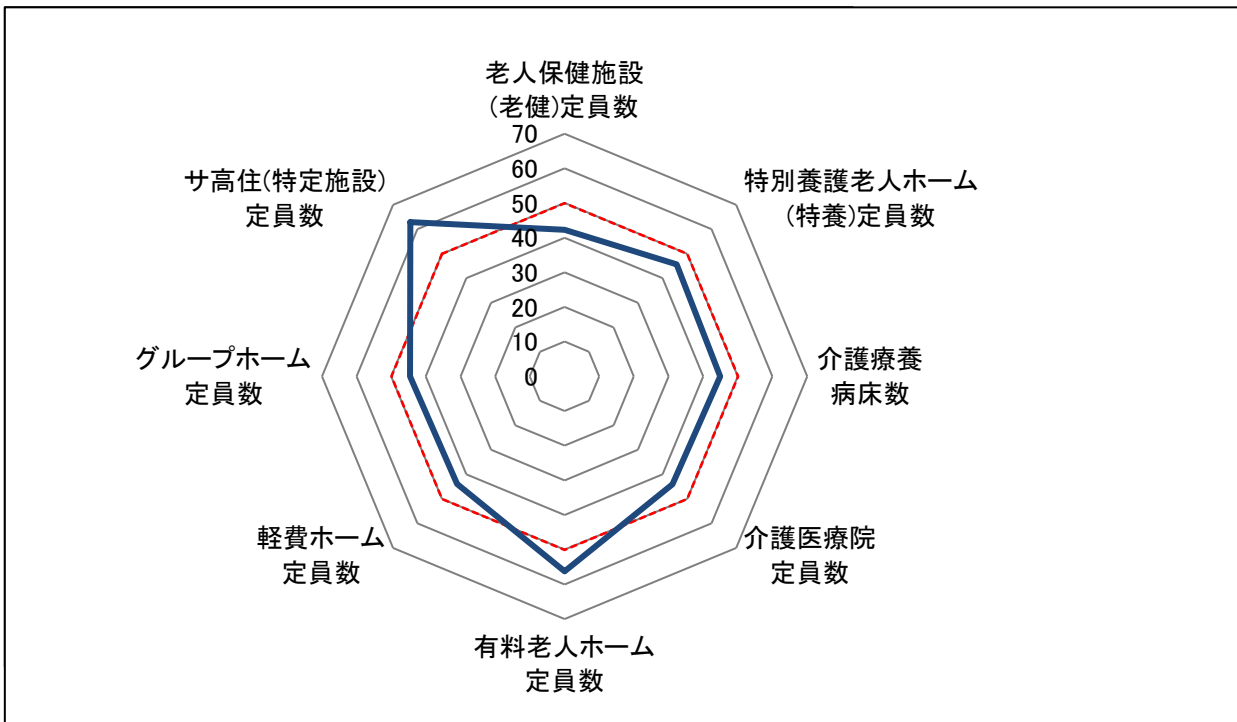
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
県央	477	30.5%	4.3	63		1,270	9.8%	11.5	48

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
県央	7,061	8.5%	64	44	534	8.0%	4.8	42

県央

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値44と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値54とやや多い。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値46とやや少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
県央	7	8.8%	0.1	46	66	7.0%	0.6	44

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
県央	798	16.0%	92.9	54	417	10.4%	48.6	46

県央

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値43と少なく、訪問看護が偏差値48と全国平均レベル、通所介護が偏差値45とやや少ない。通所リハが偏差値42と少なく、訪問入浴が偏差値54とやや多く、短期入所が偏差値46とやや少なく、居宅介護支援が偏差値39と少ない。訪問介護利用者数は偏差値46とやや少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値43と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値47と全国平均レベルをやや下回る。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
県央	153	7.4%	1.4	43	79	8.6%	0.7	48	223	9.0%	2.0	45

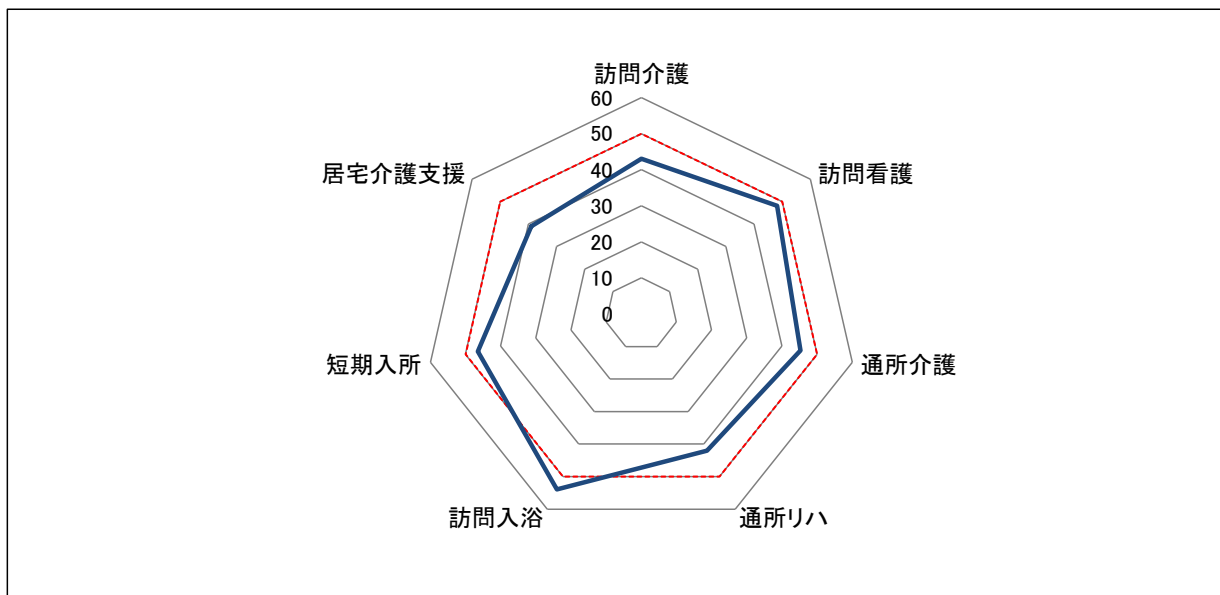
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
県央	28	10.2%	0.3	42	14	10.6%	0.1	54	55	11.2%	0.5	46

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
県央	173	7.9%	1.6	39

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護職員数 (在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数 (訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
県央	5,841	7.5%	52.8	46	989	7.1%	8.9	43	361	7.7%	3.3	47

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



湘南東部

■ 人口動態と要介護者の現状

湘南東部は、人口727,642人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は187,047人、高齢化率(65歳以上人口割合)は26%とやや低い。

要介護数(認定者)は20,803人、要介護認定率は11%と低い。うち要介護3以上は9,466人、要介護者に占める割合は46%と低い。

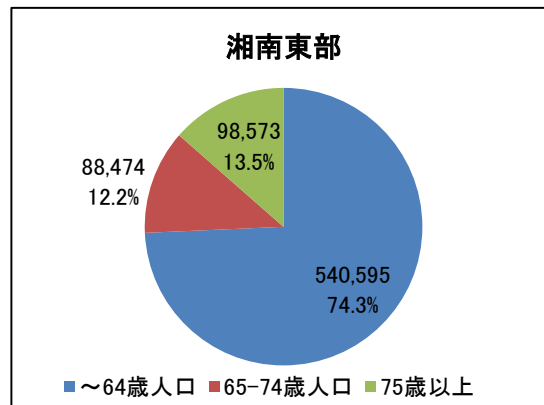
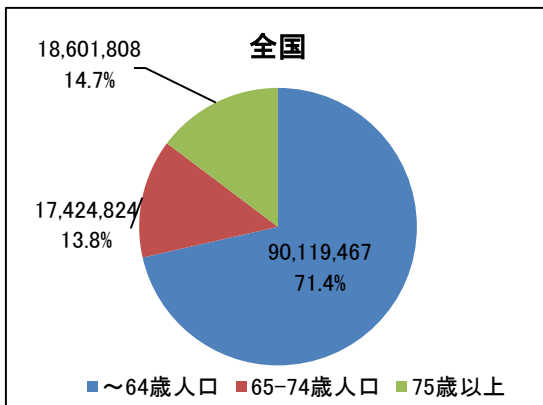
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
湘南東部	727,642	187,047	98,573	26%	45	118,677	32%	29%

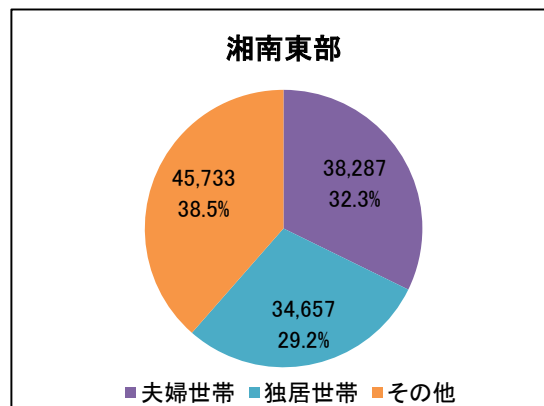
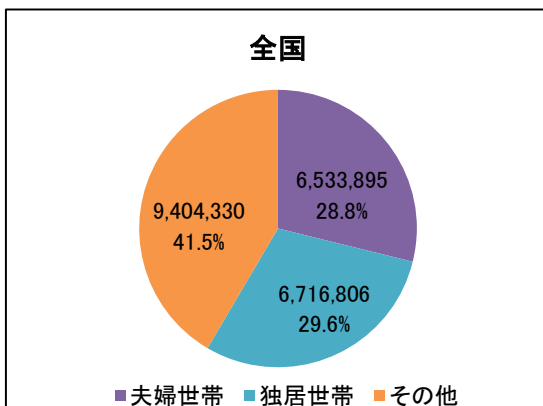
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
湘南東部	20,803	11%	37	9,466	46%	43

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



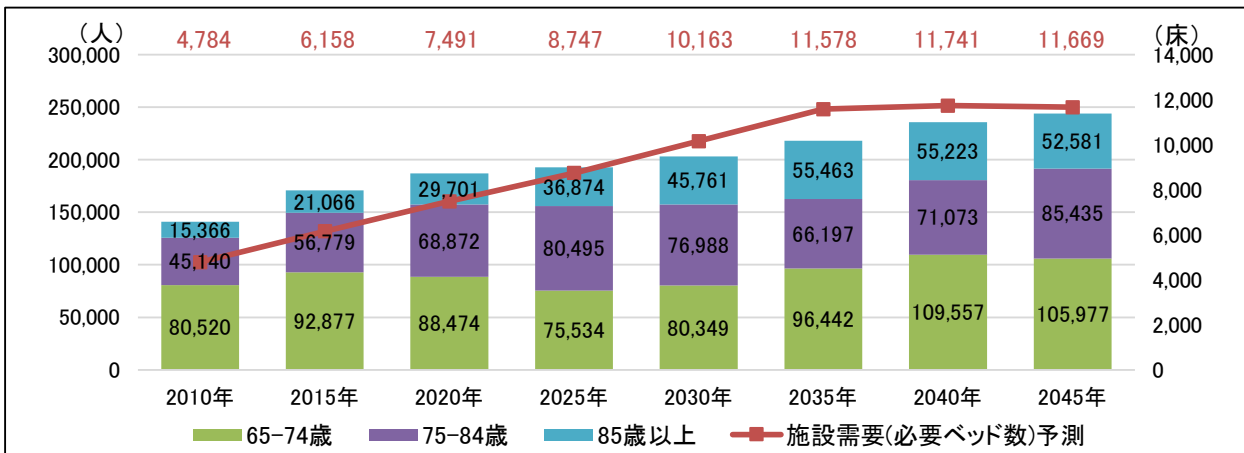
湘南東部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、湘南東部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2045年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が77,845(56,779+21,066)人であるが、ピーク時の2045年には138,016人まで増加すると推計され、2015年比77%増加する。

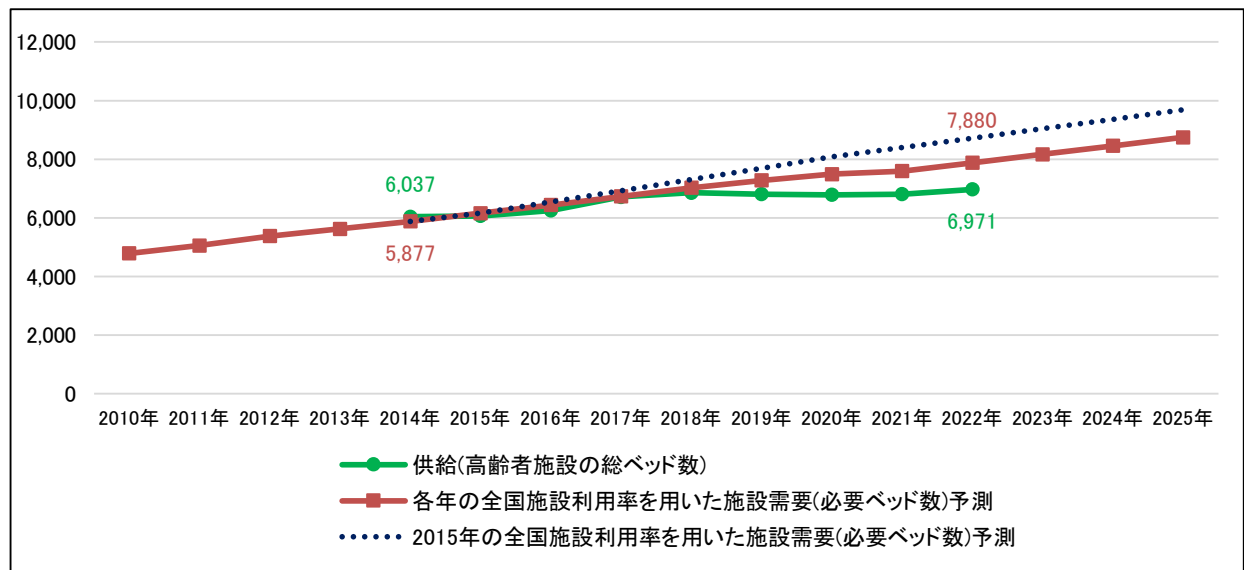
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、湘南東部の施設需要のピークは2040年の11,741人であり、2015年の6,158人と比べ、91%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、湘南東部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要5,877人、供給6,037人と「供給>需要(+3%)」である。2022年は需要7,880人、供給6,971人と「供給<需要(-12%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



湘南東部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,960人(75歳以上1,000人当たりの偏差値41)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,954床(偏差値39)、高齢者住宅等が3,006床(偏差値52)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設41、特別養護老人ホーム43、介護療養型医療施設47、介護医療院46、有料老人ホーム59、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム44、サ高住(特定施設)43である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値39と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値42と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
湘南東部	6,960	6.2%	71	41	3,954	6.8%	40	39	3,006	5.6%	30	52

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
湘南東部	1,326	6.7%	13	41	2,508	6.7%	25	43	60	16.3%	0.6	47

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
湘南東部	60	8.3%	0.6	46

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
湘南東部	2,186	5.9%	22.2	59	0	0.0%	0	44	772	5.6%	7.8	44

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

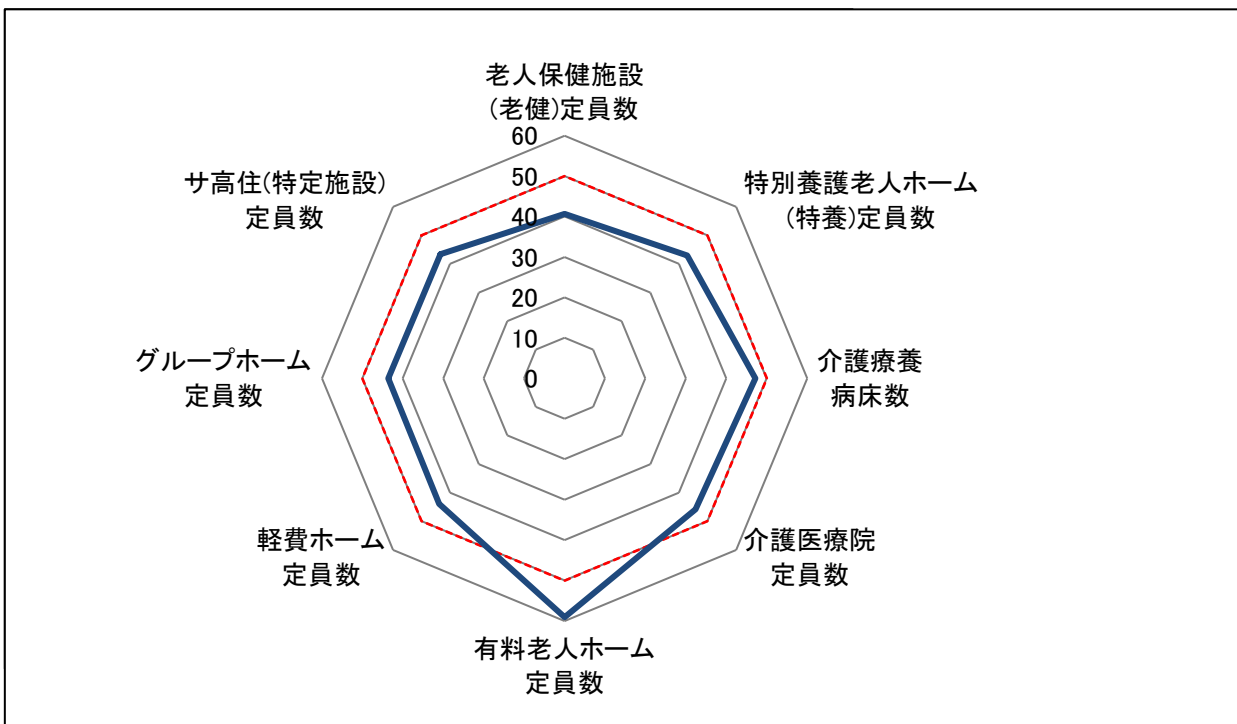
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
湘南東部	48	3.1%	0.5	43		1,803	13.9%	18.3	58

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
湘南東部	5,704	6.9%	58	39	468	7.0%	4.7	42

湘南東部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値54とやや多い。

人口当たり回復期病床は偏差値47とやや少ない。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値46とやや少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
湘南東部	9	11.3%	0.1	50	97	10.3%	1.0	54

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
湘南東部	377	7.5%	51.8	47	387	9.7%	53.2	46

湘南東部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値49と全国平均レベル、訪問看護が偏差値52と全国平均レベル、通所介護が偏差値45とやや少ない。通所リハが偏差値40と少なく、訪問入浴が偏差値52と全国平均レベル、短期入所が偏差値45とやや少なく、居宅介護支援が偏差値41と少ない。訪問介護利用者数は偏差値50と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値50と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値50と全国平均レベルである。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
湘南東部	177	8.6%	1.8	49	79	8.6%	0.8	52	199	8.0%	2.0	45

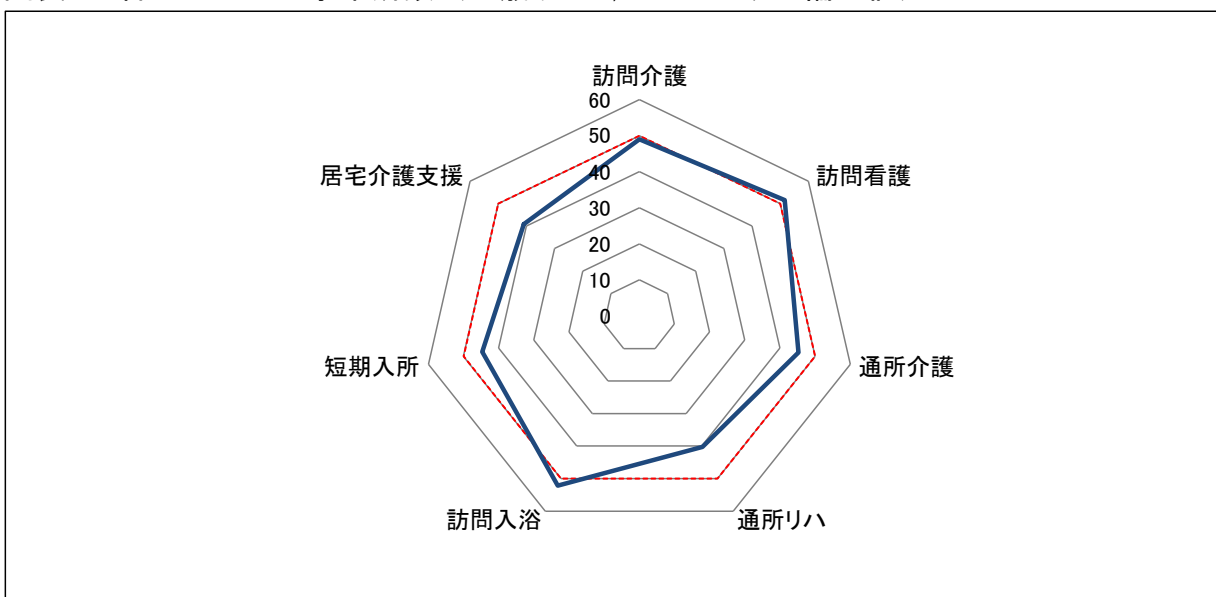
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
湘南東部	21	7.7%	0.2	40	11	8.3%	0.1	52	44	9.0%	0.4	45

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
湘南東部	163	7.5%	1.7	41

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
湘南東部	6,027	7.7%	61.1	50	1,204	8.7%	12.2	50	360	7.7%	3.7	50

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



湘南西部

■ 人口動態と要介護者の現状

湘南西部は、人口581,839人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は170,357人、高齢化率(65歳以上人口割合)は29%と全国平均レベルである。

要介護数(認定者)は20,433人、要介護認定率は12%と低い。うち要介護3以上は9,814人、要介護者に占める割合は48%と全国平均レベルである。

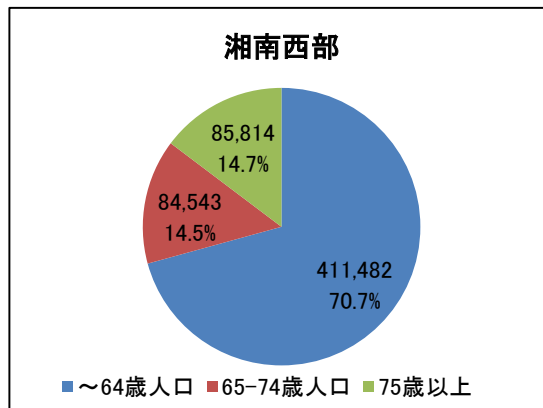
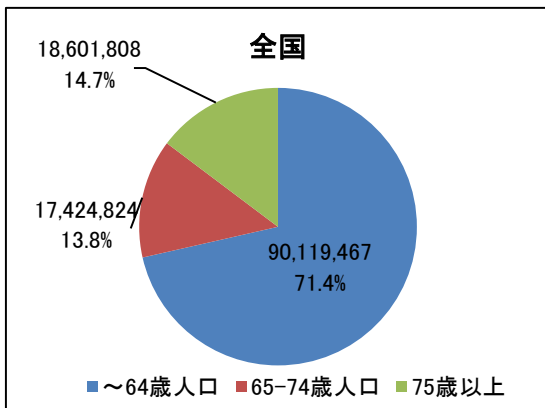
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
湘南西部	581,839	170,357	85,814	29%	51	106,408	32%	27%

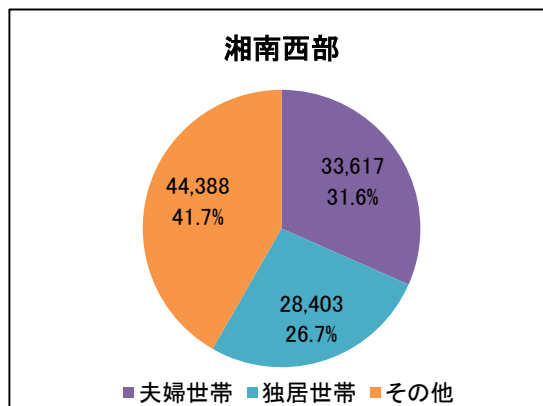
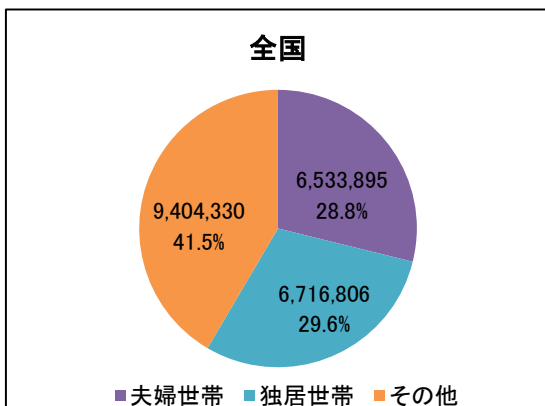
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
湘南西部	20,433	12%	42	9,814	48%	51

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



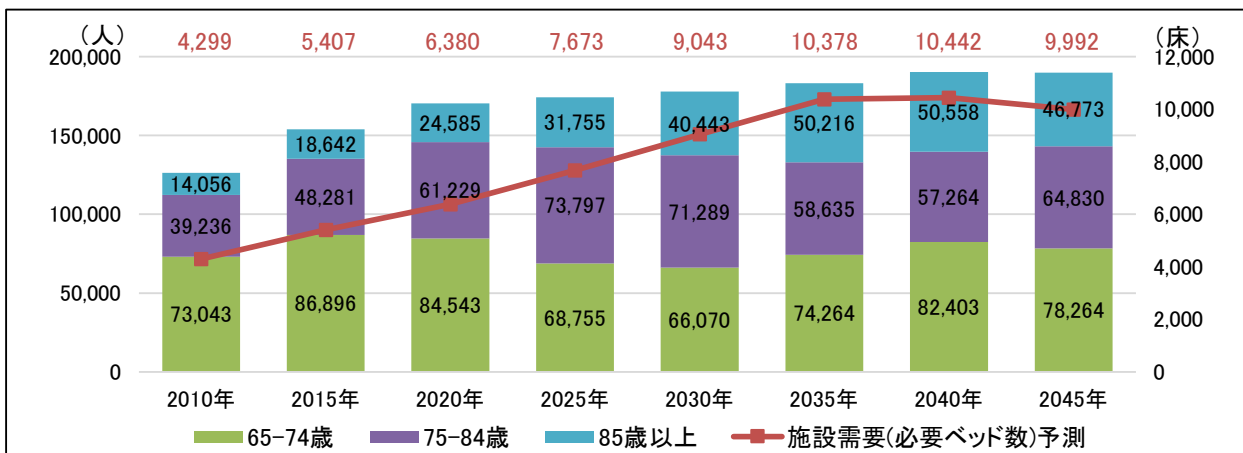
湘南西部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、湘南西部の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が66,923(48,281+18,642)人であるが、ピーク時の2030年には111,732人まで増加すると推計され、2015年比67%増加する。

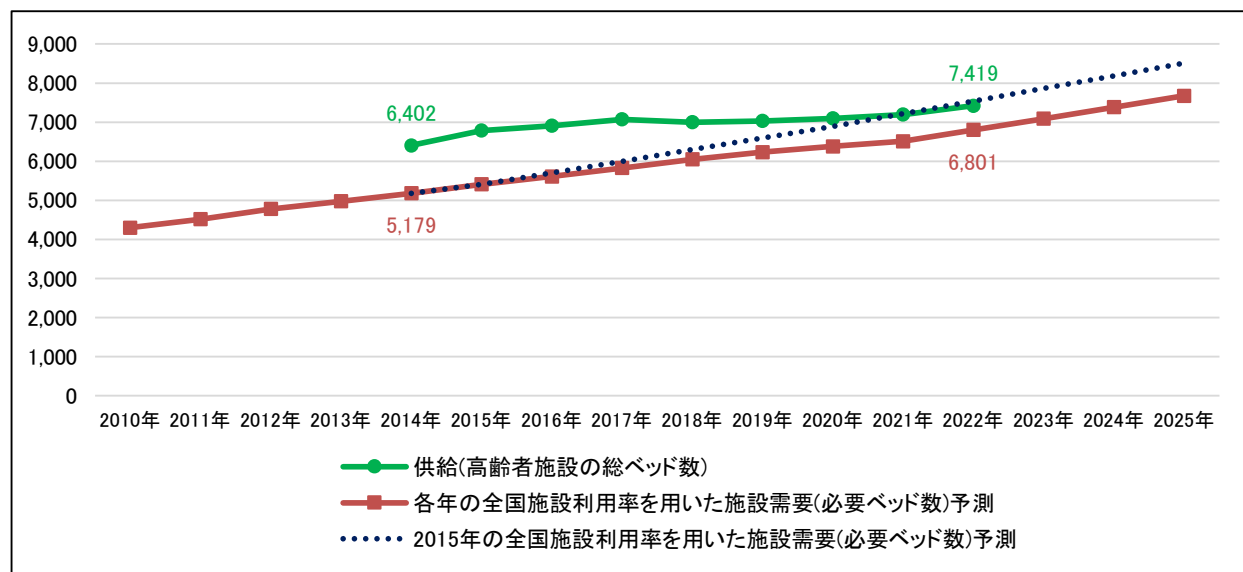
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、湘南西部の施設需要のピークは2040年の10,442人であり、2015年の5,407人と比べ、93%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移 (2010年から2045年)



図表6は、湘南西部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要5,179人、供給6,402人と「供給>需要(+24%)」である。2022年は需要6,801人、供給7,419人と「供給>需要(+9%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測 (2010年から2025年)



湘南西部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、7,370人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が3,530床(偏差値40)、高齢者住宅等が3,840床(偏差値65)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設43、特別養護老人ホーム43、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院46、有料老人ホーム70、軽費ホーム56、グループホーム44、サ高住(特定施設)50である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値44と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値45と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
湘南西部	7,370	6.6%	86	51	3,530	6.1%	41	40	3,840	7.2%	45	65

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
湘南西部	1,258	6.4%	15	43	2,220	6.0%	26	43	0	0.0%	0	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
湘南西部	52	7.2%	0.6	46

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
湘南西部	2,774	7.4%	32.3	70	225	29.3%	2.6	56	684	5.0%	8.0	44

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

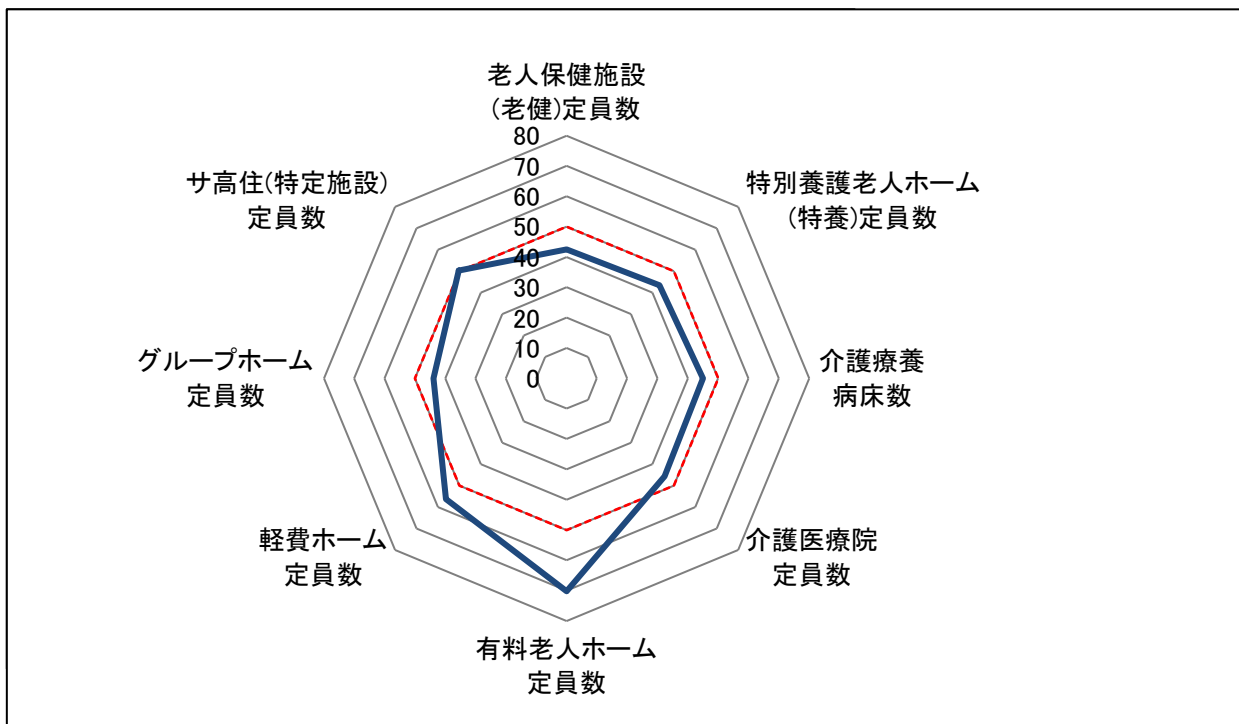
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
湘南西部	157	10.0%	1.8	50		815	6.3%	9.5	45

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
湘南西部	5,525	6.7%	64	44	453	6.8%	5.3	45

湘南西部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値41と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値50と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値51と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値43と少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
湘南西部	2	2.5%	0.0	41	69	7.3%	0.8	50

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
湘南西部	426	8.5%	73.2	51	181	4.5%	31.1	43

湘南西部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値43と少なく、訪問看護が偏差値45とやや少なく、通所介護が偏差値47とやや少ない。通所リハが偏差値41と少なく、訪問入浴が偏差値51と全国平均レベル、短期入所が偏差値42と少なく、居宅介護支援が偏差値40と少ない。訪問介護利用者数は偏差値46とやや少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値42と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値51と全国平均レベルである。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
湘南西部	116	5.6%	1.4	43	55	6.0%	0.6	45	187	7.6%	2.2	47

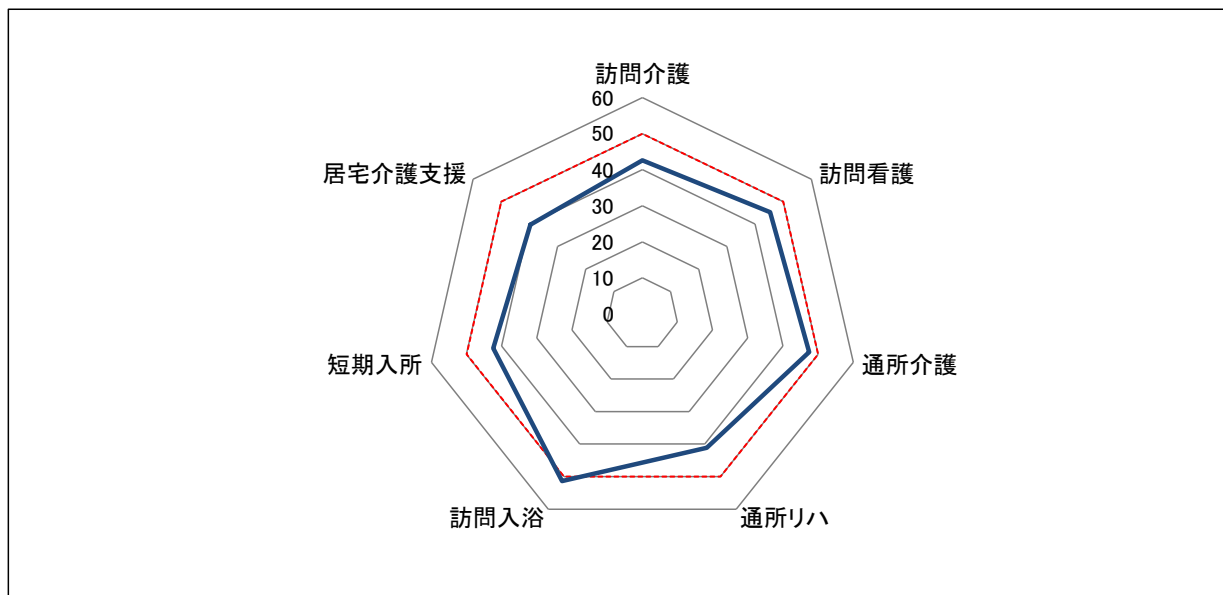
老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
湘南西部	20	7.3%	0.2	41	9	6.8%	0.1	51	33	6.7%	0.4	42

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
湘南西部	137	6.3%	1.6	40

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
湘南西部	4,543	5.8%	52.9	46	723	5.2%	8.4	42	328	7.0%	3.8	51

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



県西

■ 人口動態と要介護者の現状

県西は、人口336,493人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は109,069人、高齢化率(65歳以上人口割合)は32%と高い。

要介護数(認定者)は13,688人、要介護認定率は13%とやや低い。うち要介護3以上は6,109人、要介護者数に占める割合は45%と低い。

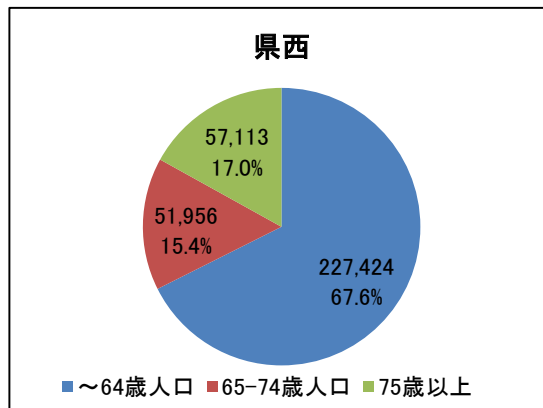
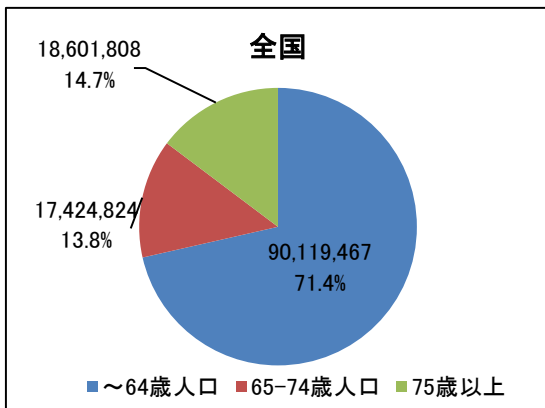
図表1 人口動態

老人保健福祉圏域	2020年人口	2020年65歳以上人口	2020年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	126,146,099	36,026,632	18,601,808	29%	(6%)	22,655,031	29%	30%
県西	336,493	109,069	57,113	32%	57	68,578	29%	28%

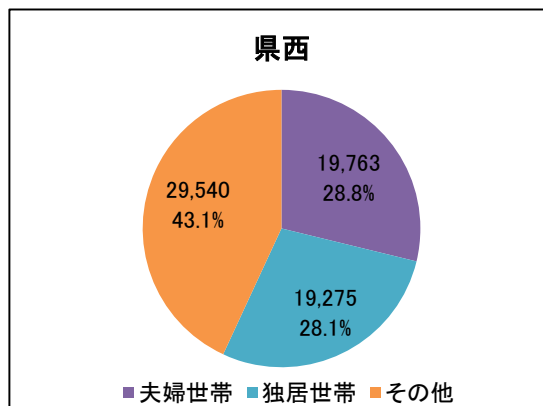
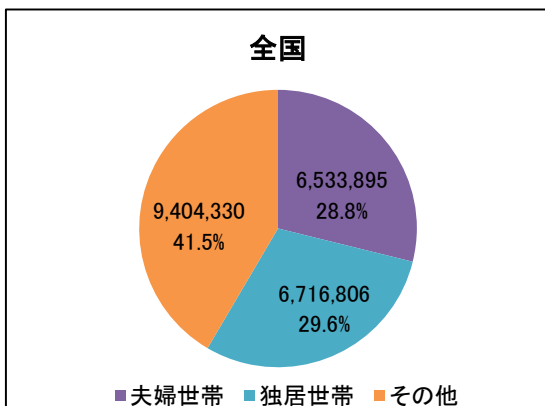
図表2 要介護者の現状

老人保健福祉圏域	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,807,506	13%	(2%)	2,299,792	48%	(3%)
県西	13,688	13%	45	6,109	45%	41

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



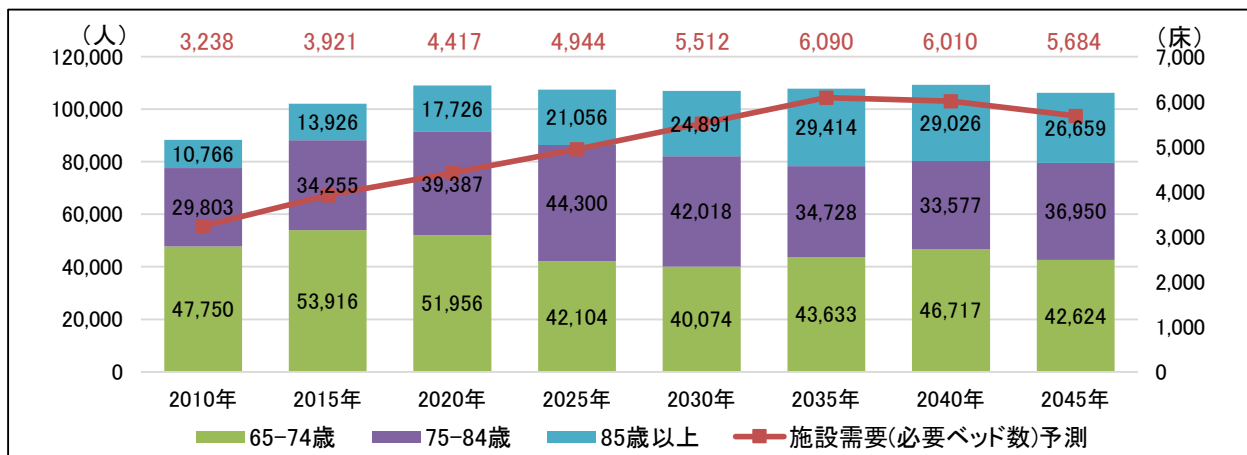
県西

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、県西の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が48,181(34,255+13,926)人であるが、ピーク時の2030年には66,909人まで増加すると推計され、2015年比39%増加する。

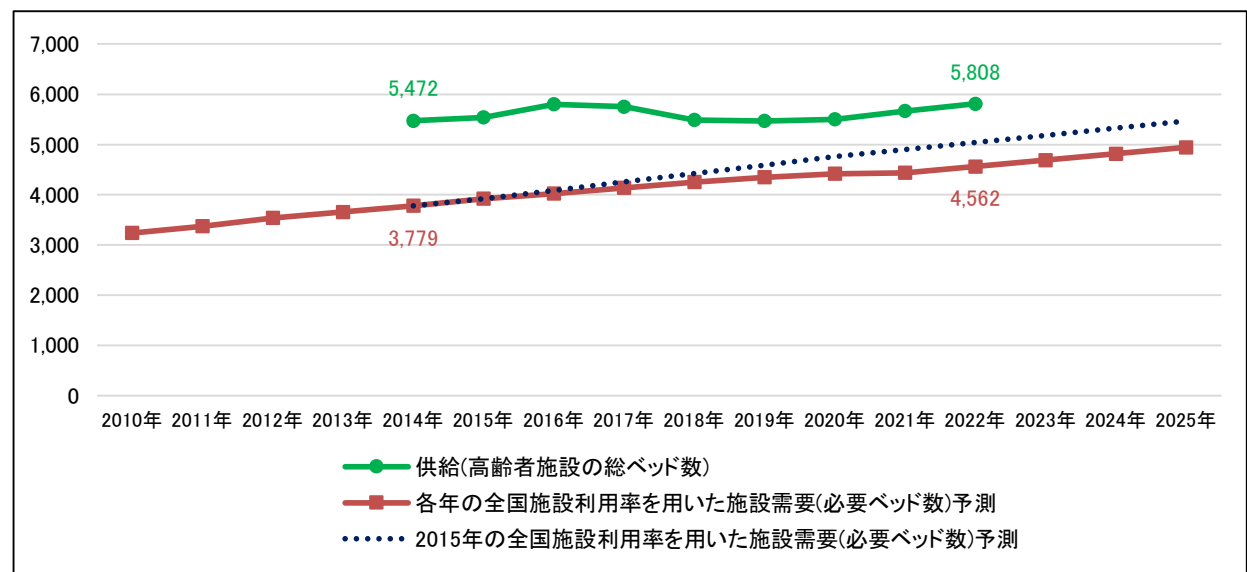
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、県西の施設需要のピークは2035年の6,090人であり、2015年の3,921人と比べ、55%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移(2010年から2045年)



図表6は、県西の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2022年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要3,779人、供給5,472人と「供給>需要(+45%)」である。2022年は需要4,562人、供給5,808人と「供給>需要(+27%)」である。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測(2010年から2025年)



県西

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,724人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,888床(偏差値46)、高齢者住宅等が2,836床(偏差値70)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設44、特別養護老人ホーム49、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院53、有料老人ホーム70、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム48、サ高住(特定施設)80である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値47と全国平均レベルをやや下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値47と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

老人保健福祉圏域	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,565,369		84	(15.4)	1,036,035		56	(14.2)	529,334		28	(10.7)
県西	5,724	5.1%	100	60	2,888	5.0%	51	46	2,836	5.3%	50	70

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

老人保健福祉圏域	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.6)	605,983		33	(10.1)	25,266		1.4	(2.7)
県西	898	4.6%	16	44	1,812	4.9%	32	49	0	0.0%	0	45

老人保健福祉圏域	介護医療院定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,703		2.1	(3.6)
県西	178	24.7%	3.1	53

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

老人保健福祉圏域	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.2)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.7)
県西	1,820	4.9%	31.9	70	0	0.0%	0	44	582	4.3%	10.2	48

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

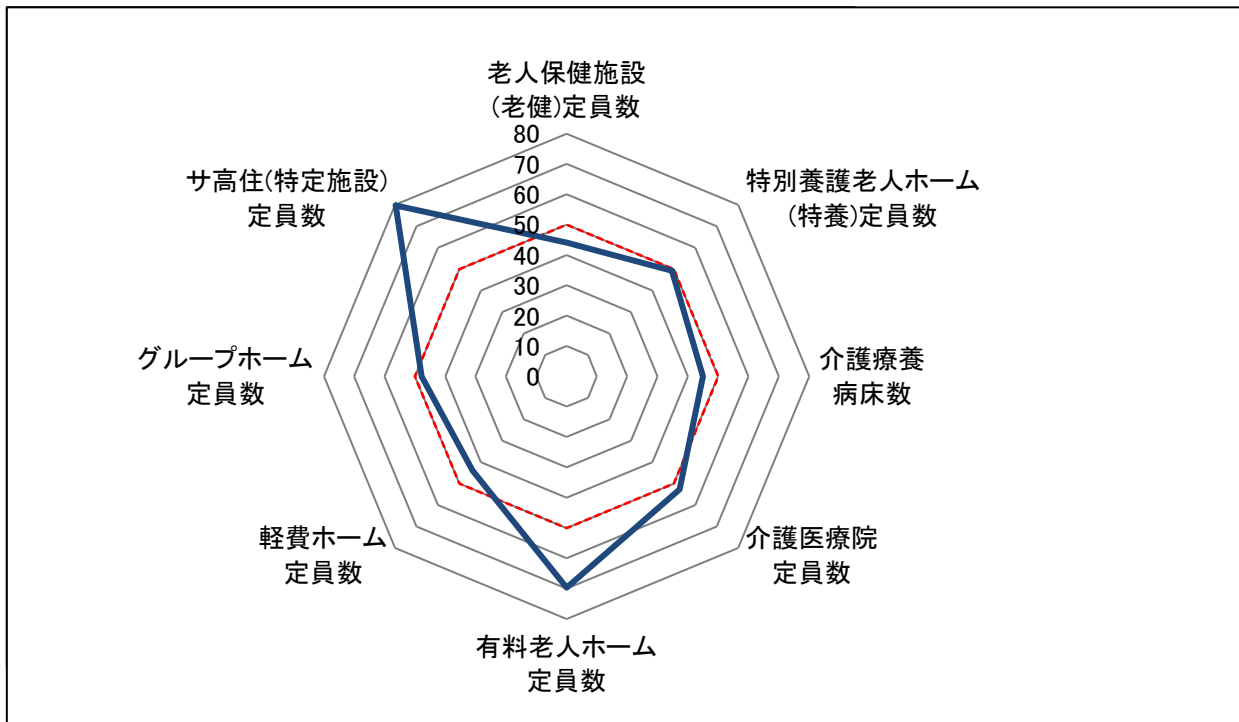
老人保健福祉圏域	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,108		1.8	(2.0)		241,594		13.0	(6.6)
県西	434	27.8%	7.6	80		256	2.0%	4.5	37

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

老人保健福祉圏域	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,327,531		71	(12.6)	119,762		6.4	(2.1)
県西	3,876	4.7%	68	47	336	5.0%	5.9	47

県西

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値47とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値50と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値46とやや少ない。人口あたり地域包括ケア病床は偏差値46とやや少ない。

図表13 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

老人保健福祉圏域	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,698		0.1	(0.1)	15,280		0.8	(0.4)
県西	4	5.0%	0.1	47	46	4.9%	0.8	50

図表14 回復期病床数、地域包括ケア病床数

老人保健福祉圏域	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69.4	(53.9)	99,665		79.0	(71.5)
県西	165	3.3%	49.0	46	174	4.3%	51.7	46

県西

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値42と少なく、訪問看護が偏差値52と全国平均レベル、通所介護が偏差値53とやや多い。通所リハが偏差値39と少なく、訪問入浴が偏差値56と多く、短期入所が偏差値43と少なく、居宅介護支援が偏差値42と少ない。訪問介護利用者数は偏差値41と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値41と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値48と全国平均レベルである。

図表15 居宅サービス事業所数

老人保健福祉圏域	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	34,697		1.9	(0.7)	14,163		0.8	(0.3)	44,188		2.4	(0.8)
県西	76	3.7%	1.3	42	46	5.0%	0.8	52	147	5.9%	2.6	53

老人保健福祉圏域	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,065		0.4	(0.2)	1,741		0.1	(0.1)	11,069		0.6	(0.3)
県西	11	4.0%	0.2	39	8	6.1%	0.1	56	23	4.7%	0.4	43

老人保健福祉圏域	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	39,154		2.1	(0.5)
県西	97	4.5%	1.7	42

図表16 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、
介護サービス従事看護師数（訪問看護）

老人保健福祉圏域	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,147,886		61.7	(22.8)	229,090		12.3	(5.1)	68,873		3.7	(1.3)
県西	2,372	3.0%	41.5	41	435	3.1%	7.6	41	200	4.3%	3.5	48

図表17 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）

